

Smartphone IP Camera *Wireless*

ユーザーズ マニュアル

ver. 1.3.5



www.trytech-jp.com

[http://
www.kywo.co.jp](http://www.kywo.co.jp)

<http://>

1. 始めに

1. 1	パッケージの内容	1
1. 2	製品の説明	2
1. 3	本機の接続	3
1. 4	IPカメラの設定方法について	4
1. 5	ダイナミックDNSについて	5

2. iPhone編

2. 1	使用環境条件	11
2. 2	セットアップ	12
2. 2. 1	iPhone用アプリケーションの入手とインストール	12
2. 2. 2	設定の為のカメラの接続	12
2. 3	アプリケーションの基本設定	13
2. 3. 1	カメラの検索と登録	13
2. 3. 2	無線LANへの切り替え	14
2. 3. 3	カメラのセキュリティ設定	16
2. 3. 4	外出先から見る為の設定	18
2. 3. 5	外出先から見る為のカメラの登録	20
2. 4	その他の設定	23
2. 4. 1	メール送信設定	23
2. 4. 2	アラーム設定	24
2. 4. 3	カメラモード	25
2. 4. 4	カメラの再起動	25
2. 4. 5	登録済みのカメラの選択リストの削除	25
2. 5	カメラの操作	25
2. 5. 1	カメラの首振り操作	25
2. 5. 2	画質の調整	26
2. 5. 3	写真撮影	26
2. 5. 4	回転原点の初期化	26
2. 5. 5	複数カメラの切り替え	27
2. 6	外出先からの複数カメラへの接続	27
2. 6. 1	カメラのネットワーク設定	27
2. 6. 2	3G回線での利用	27

3. Android編

3. 1	使用環境条件	28
3. 2	セットアップ	29
3. 2. 1	Android用アプリケーションの入手とインストール	29
3. 2. 2	設定の為のカメラの接続	29
3. 3	アプリケーションの基本設定	30
3. 3. 1	カメラの検索と登録	30
3. 3. 2	無線LANへの切り替え	31
3. 3. 3	カメラのセキュリティ設定	33
3. 3. 4	外出先から見る為の設定	35
3. 3. 5	外出先から見る為のカメラの登録	37

3. 4	その他の設定	40
3. 4. 1	メール送信設定	40
3. 4. 2	アラーム設定	41
3. 4. 3	カメラモード	42
3. 4. 4	カメラの再起動	42
3. 4. 5	登録済みのカメラの選択リストの削除	42
3. 5	カメラの操作	42
3. 5. 1	カメラの首振り操作	42
3. 5. 2	画質の調整	43
3. 5. 3	写真撮影	43
3. 5. 4	回転原点の初期化	43
3. 5. 5	複数カメラの切り替え	44
3. 6	外出先からの複数カメラへの接続	44
3. 6. 1	カメラのネットワーク設定	44
3. 6. 2	3G回線での利用	44

4. Windows編

4. 1	使用環境条件	45
4. 2	セットアップ	46
4. 3	基本操作	48
4. 3. 1	カメラの首振り操作	48
4. 3. 2	複数台のカメラの画像表示	48
4. 3. 3	各種の設定、操作	48
4. 4	外出先からの利用法	49
4. 4. 1	外出先から利用する為の設定	49
4. 4. 2	外出先からの繋ぎ方	50

5. Mac編

5. 1	使用環境条件	51
5. 1. 1	IPアドレスの確認	51
5. 1. 2	使用環境条件	52
5. 2	基本操作	52
5. 2. 1	カメラの首振り操作	53
5. 2. 2	複数台のカメラの画像表示	53
5. 2. 3	各種の設定、操作	53
5. 3	外出先からの利用法	53
5. 3. 1	外出先から利用する為の設定	53
5. 3. 2	外出先からの繋ぎ方	55

6. IP CameraのIP固定の設定方法

6. 1	PCでの設定方法	56
6. 2	iPhoneでの設定方法	57
6. 3	Androidでの設定方法	58

7. 注意事項

7. 1	使用や設置場所について	59
7. 2	異常や故障の場合	59

7. 3 保証規定	60
7. 3. 1 保証内容	60
7. 3. 2 保証対象	60
7. 3. 3 修理依頼	60
7. 3. 4 保証適応外	60
7. 3. 5 保証有効範囲	60
7. 4 弊社免責	60

8. 役に立つ情報

8. 1 ポート番号	62
8. 2 IPアドレス	64
8. 3 設定上の注意	64
8. 4 本機のリセット	64

1. 始めに

この度は、本機「Smartphone IP Camera Wireless」をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
この製品は、ネットワークやインターネットを利用して、パソコンやスマートフォンから遠隔操作で映像を見る為のインターネットカメラです。

使い方としましては、

- ・ 外出先から、留守宅の様子を見る。
 - ・ 離れた部屋や、外出先から、ペットの様子を見る。
 - ・ 離れた部屋や、外出先、遠隔地から、お年寄りや身内の方の様子を見る。
- 等があります。

使い道は様々ですので、色々な使い方をお試し下さい。

1. 1 パッケージの内容

本機のパッケージには、次の物が同梱されておりますので、
まず最初にご確認ください。

- ・ IPカメラ本体 1台



- ・ 無線LAN用アンテナ 1本



- ・ 電源アダプタ 1個



- ・ ユーザーズマニュアル 1冊

- ・ ソフトウェアCD 1枚



設定時には、LANケーブルが1本必要となります。

一般的なRJ45のコネクタが両端についたストレートケーブルをご用意下さい。

1. 2 製品の説明



①カメラレンズ

汚れた場合は、一般的なカメラのレンズと同様、柔らかい布で拭き取って下さい。

②赤外線照明用LED

夜間や暗闇等で撮影する為の照明です。暗くなると自動的に作動します。

③感知センサ

動くものを感知する為のセンサです。人や動物等に反応します。

④ピント合わせ用リング

特別に設定する必要はありませんが、ピントがずれていると思われる場合は、調整して下さい。

⑤ネットワークインジケータ

ネットワークに接続している場合に点滅します。

⑥無線LAN用アンテナ

無線LANを使用する場合に、付属のアンテナを接続します。

⑦ネットワークケーブル用ジャック (RJ45)

有線LANを使用する場合は、このジャックにネットワークケーブルを接続します。

⑧接点出力端子

各種の接点出力端子です。スマートフォンからは使用できません。

⑨電源ジャック

電源アダプタのプラグを差し込みます。

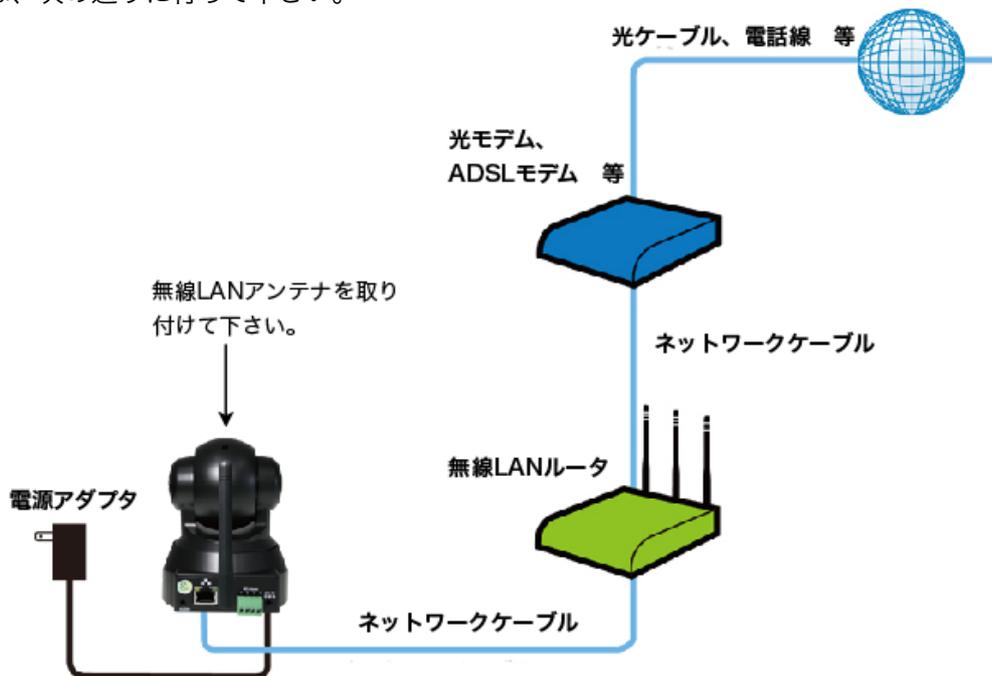
⑩オーディオジャック

スピーカーの出力端子です。スマートフォンからは使用できません。

1. 3 本機の接続

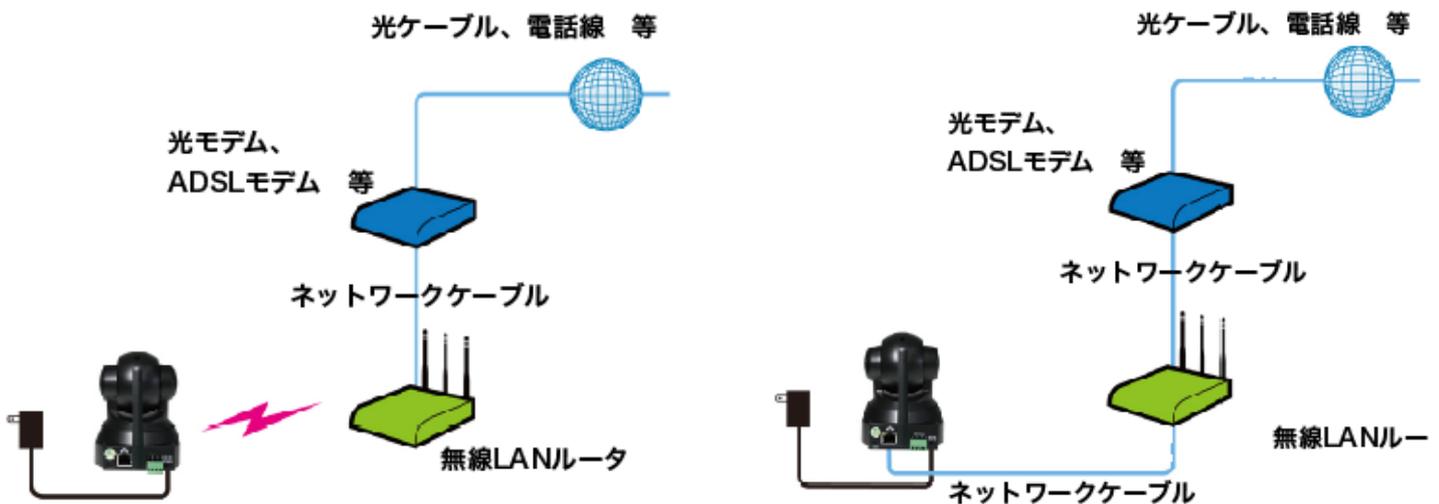
本機の接続は、次の通りに行ってください。

【設定時】



無線LANルータとIPカメラを接続する為の、ネットワークケーブルは同梱されていません。
お手持ちのネットワークケーブルをご利用下さい。

【使用時】



【無線LAN使用時】

IPカメラと無線LANルータの間の
ネットワークケーブルを取り外します。

【有線LAN使用時】

設定時の接続のままご利用頂けます。

1. 4 IPカメラの設定方法について

IPカメラの設定には

1. LAN内用設定
 2. 外部接続用設定
- があります。

外部接続用設定をする方は

LAN内用設定を行った後に外部接続設定をお願いします。
環境によってマニュアルを見て頂く箇所が違いますので、
設定する方法を下記より確認をお願いします。

設定をパソコン (Windows) で行う場合 (推奨)

マニュアルの4. Windows編で設定して下さい。

LAN内用設定として4. 2まで終了後に1. 4ダイナミックDNS設定を行い、
再度4. 4の設定で外部接続を行って下さい。

設定をiPhoneで行う場合

マニュアルの2. iPhone編で設定して下さい。

LAN内用設定として2. 3. 1まで終了後に1. 4ダイナミックDNS設定を行い、
再度2. 3. 4～2. 3. 5の設定で外部接続を行って下さい。

設定をAndroidで行う場合

マニュアルの3. Android編で設定して下さい。

LAN内用設定として3. 3. 1まで終了後に1. 4ダイナミックDNS設定を行い、
再度3. 3. 4～3. 3. 5の設定で外部接続を行って下さい。

※本機は、Macintoshパソコンから使用する事も出来ます。
但し、使用前にIPカメラのIPアドレスもしくはURLをiPhoneや
Windowsパソコンにて調べていただく必要がございます。

1. 5 ダイナミックDNSについて

インターネットで、ネットサーフィンを行ったり、メールの交換を行う為には、グローバルIPアドレスが必ず必要になります。グローバルIPアドレスとは、（例：116.254.81.50）の様な、3桁の数字が4組、ピリオドで区切られた数字の羅列（例：IPv4の場合です。）ですが、このグローバルIPアドレスは、覚えるには不向きですので、通常、URLといった英文に置き換えて利用されています。

（URLとは、例：www.yahoo.co.jp といったアルファベットの羅列です。）

一般家庭では、インターネットのプロバイダと契約しますとIPアドレスが割り当てられ、家庭のパソコンや携帯電話等から、インターネットに接続可能となります。

ネットワークでは、実際にはグローバルIPアドレスで通信を行いますので、URLのままでは通信が出来ません。そこで、URLをグローバルIPアドレスに変換する仕組みであるドメインネームサービス（DNS）が一般的に使われています。

また、本製品も同様にカメラの画像を、外出先から見る為には、アプリケーションやブラウザから、カメラに接続する為のお客様に割り当てられたグローバルIPアドレスが必要になります。カメラに割り当てられているグローバルIPアドレスに接続する事で、外部からカメラの画像が閲覧可能です。

ただ、お客様に割り当てられているグローバルIPアドレスに関しましては、プロバイダ側からの更新・ルーターの再起動等で、グローバルIPアドレスが変更になる事があります。

カメラのグローバルIPアドレスが変わる度にグローバルIPアドレスを調べて、接続し直していただくのは大変、不便です。

そこで、本製品ではカメラに固定のURLを割り当て、接続の度に変わってしまうグローバルIPアドレスを自動的にURLに変換するダイナミックDNSというサービスを用いる事でカメラのURLを入力するだけで、接続する事が出来ます。

本機能を使用するには、本マニュアル内に記載のある方法でダイナミックDNSサービスに登録していただき、カメラのURLを登録していただく必要がございます。

ieSever.Net への登録

無料DDNSサービスの登録方法を記載します。

1.PCもしくはスマートフォンにて下記URLへアクセスしてください。

<http://ieserver.net/entry.html>

2.ユーザー登録を行います。下図の赤枠内をクリックしてください。(SSL・暗号化接続)

The screenshot shows the registration page for ieServer.Net. On the left is a navigation menu with links like Home, DDNS service overview, and registration. The main content area is titled '利用登録' (Registration). A red box highlights a link: '以下の利用規約並びに注記事項を理解し、ダイナミックDNSサービス利用を申し込む (SSL・暗号化接続)'. Below it is another link for '通常接続' (Normal connection). Underneath is a '注記事項' (Notes) section with three numbered points regarding user name rules. At the bottom left, there is a note: 'IPアドレス更新が出来ない' (Cannot update IP address).

3.画面に表示された入力欄にユーザー名、メールアドレス、パスワード等を入力し、登録をクリックします。(ドメインはdip.jp)

The screenshot shows the 'Dynamic DNS Web Interface' user registration form. The title is 'ダイナミックDNS Web Interface'. The section is titled 'ユーザー登録' (User Registration). The form contains the following fields and buttons:

- ユーザー名(サブドメイン名): (Note: 漢字は使えません)
- ドメイン名: (dropdown menu)
- 電子メールアドレス:
- パスワード:
- パスワード(再入力):
- Buttons: 登録 (Register), 消去 (Clear)

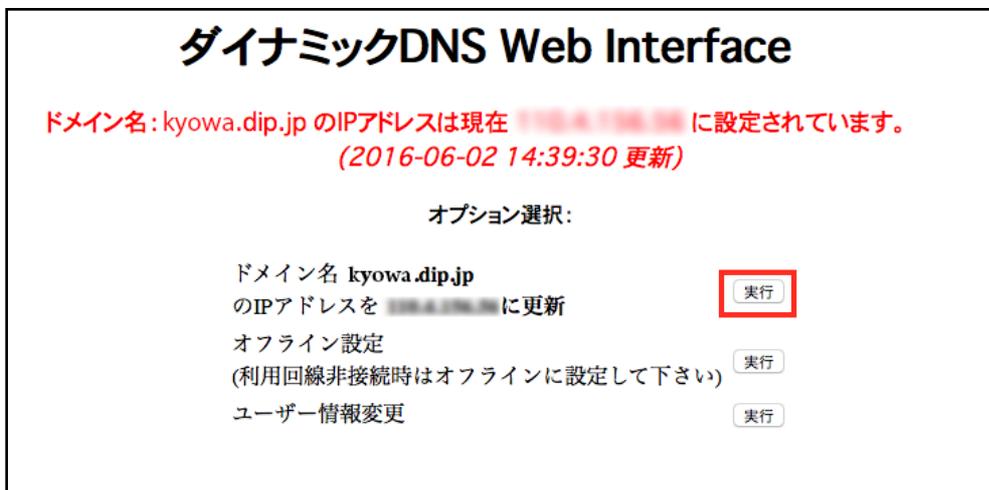
- 4.下記の画面が表示されます。
赤枠内をクリックしてログインしてください。



- 5.ログインします。
登録したユーザー名、パスワードを入力し、ログインしてください。



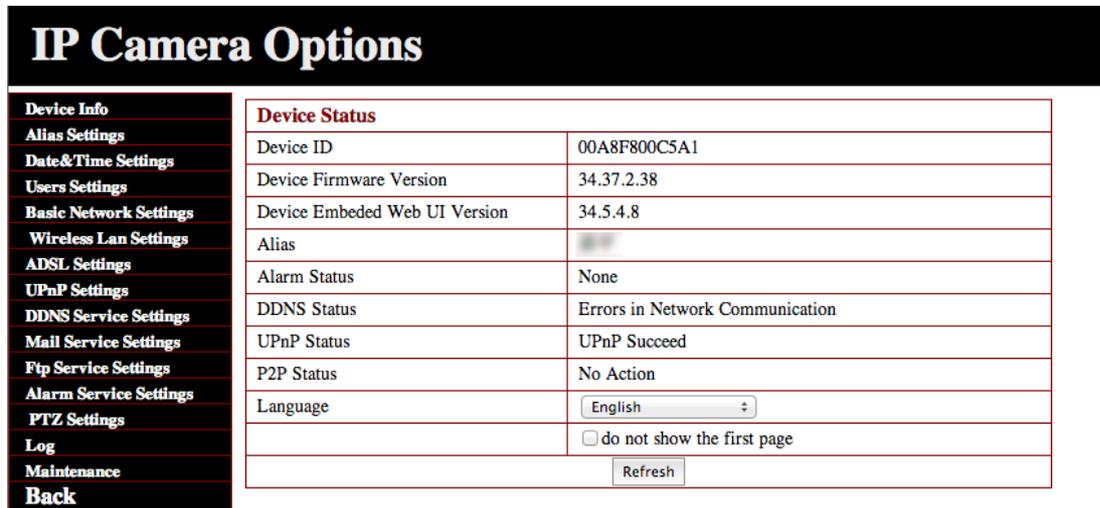
- 6.下記の画面が表示されたらログイン完了です。
赤枠の「実行」ボタンを押して、IPアドレス（伏字部）が更新されていることを確認してください。



次にIP CameraへDDNSの設定を行います。
設定方法はPCから行う場合とスマートフォンから行う場合を記載しています。

PCからの設定

19.PCからIPカメラにアクセスし、設定画面へアクセスします。左のメニューの中のDDNS Service Settingsを選択します。

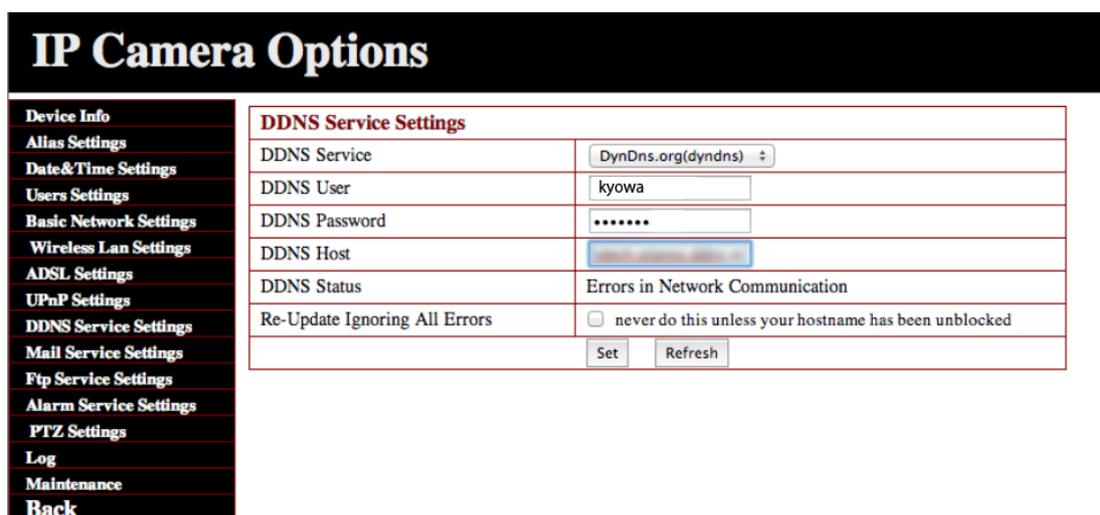


The screenshot shows the 'IP Camera Options' interface. On the left is a vertical menu with the following items: Device Info, Alias Settings, Date&Time Settings, Users Settings, Basic Network Settings, Wireless Lan Settings, ADSL Settings, UPnP Settings, **DDNS Service Settings** (highlighted), Mail Service Settings, Ftp Service Settings, Alarm Service Settings, PTZ Settings, Log, Maintenance, and Back. The main content area is titled 'Device Status' and contains the following table:

Device ID	00A8F800C5A1
Device Firmware Version	34.37.2.38
Device Embedded Web UI Version	34.5.4.8
Alias	
Alarm Status	None
DDNS Status	Errors in Network Communication
UPnP Status	UPnP Succeed
P2P Status	No Action
Language	English
	<input type="checkbox"/> do not show the first page

At the bottom right of the table is a 'Refresh' button.

20.DDNS設定画面で下記の設定を行います。
DDNS Service: DynDns.org(dyndns)を選択します。
DDNS User: ieSever.Netで登録したユーザーIDを設定します。
DDNS Password: ieSever.Netで登録したパスワードを設定します。
DDNS Host : ieSever.Netで設定したサブドメイン.ドメインを入力します。
今回のサンプルですとkyowa.dip.jpを入力します。
設定が完了したら、Setボタンをクリックします。IPカメラが再起動します。



The screenshot shows the 'IP Camera Options' interface with 'DDNS Service Settings' selected in the left menu. The main content area is titled 'DDNS Service Settings' and contains the following table:

DDNS Service	DynDns.org(dyndns)
DDNS User	kyowa
DDNS Password	*****
DDNS Host	
DDNS Status	Errors in Network Communication
Re-Update Ignoring All Errors	<input type="checkbox"/> never do this unless your hostname has been unblocked

At the bottom of the table are 'Set' and 'Refresh' buttons.

スマートフォンからの設定

- 21.スマートフォンからIPカメラにアクセスし、設定画面へ移動します。
メニューの中の外部接続設定を選択します。



- 22.下記のようにDDNSの設定を行います。

DDNSサービス：DynDns.org(dyndns)

ユーザー：ieSever.Netに登録した際のユーザーID

パスワード：ieSever.Netに登録した際のパスワード

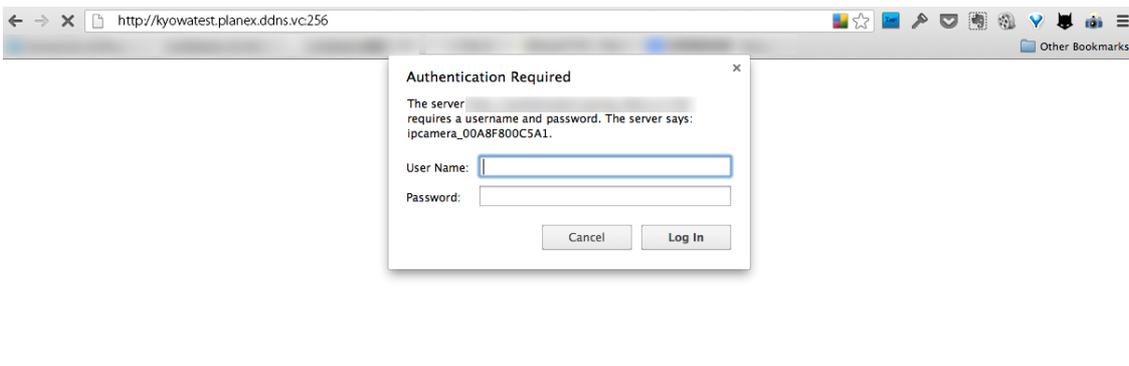
ホスト：ieSever.Netに登録したサブドメイン.ドメイン(サンプルはkyowa.dip.jp)



23.外部からの接続方法

PCから接続

ブラウザを立ち上げ、下記の画面のようにURLを入力します。
URLの形式は<http://kyowa.dip.jp:256>のような形式となります。
(http://サブドメイン.ドメイン:IPカメラのポート番号)です。
下記のように認証パネルが出れば、接続成功です。



スマートフォンからの接続

IP Cameraアプリ起動後に表示される画面の追加ボタンを押し、下記のように設定し接続してください。
アドレス：サブドメイン.ドメイン(サンプルではkyowa.dip.jp)
ポート：IPカメラに設定したポート番号
パスワード：IPカメラに設定したパスワード



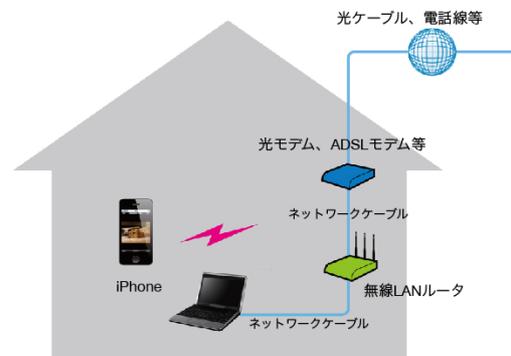
2. iPhone編

2.1 使用環境条件（2.3.5の注意事項も合わせてご参照下さい。）

iPhone、iPod、iPod Touchでご利用頂けます。注）iPhoneは米Apple社の登録商標です。まず、ご家庭のネットワーク環境が、次の図のようになっている事をご確認下さい。

◎パターン1

光モデム（ADSLモデム等）に、無線LANルータが接続されており、この無線LANルータを介して、iPhoneがインターネットに接続されています。パソコンは、光モデム（ADSLモデム等）、無線LANルータのどちらかに、LANケーブルもしくは無線LANで繋がっています。



◎パターン2

光モデム（ADSLモデム等）に、無線LANルータが接続されており、この無線LANルータに、ハブが接続されています。iPhoneは無線LANルータを介して、インターネットに繋がります。パソコンは、無線LANルータ、ハブのどこかにLANケーブルもしくは無線LANで繋がっています。



本製品をiPhoneで御利用頂く為には、無線LANルータが必ず必要になりますので、御用意下さい。また、設定時には、iPhoneが無線LAN（Wi-Fi）でネットワークに接続される様に、設定して下さい。

全ての設定が完了し、外出先からも利用出来る様になると、3G/LTE回線からもカメラ画像を閲覧出来る様になりますが、設定時には、無線LANの環境が必須になります。また、3G/LTE回線で接続する場合は、携帯電話の回線を利用して接続される為、動作が遅くなります。

次に、IPアドレスの取得方式が、自動的に取得される設定（DHCP）に設定されている事を、御確認下さい。

一般的に、無線LANルータを購入し、特別な設定を行っていないければ、DHCPモードになっていると思います。

もし、IPアドレスを手動で割り当てていらっしゃる場合は、本カメラ用に、IPアドレスの割り当てを行ってください。

以上で、使用環境の確認は終了です。

本製品は、設定完了後は、無線LANの電波が届く、任意の場所に設置する事が出来ます。

2. 2 セットアップ

2.2.1 iPhone用アプリケーションの入手とインストール

本製品を、iPhoneで利用する為にApp Storeから、「IP Camera」アプリをダウンロードしてください。App Storeアイコンをタップし、検索ボタンをタップして下さい。『Trytech』と入力し検索を行うと、本製品のソフトウェア「IP Camera」を検索する事が出来ますので、インストールして下さい。インストールが完了すると、次のアイコンが、iPhoneの画面に追加されます。

*右のQRコードをiPhoneからスキャンしていただくとAppStoreのURLが取得可能です。



注) iPhoneは米Apple社の登録商標です。



2.2.2 設定の為のカメラの接続

まず、カメラの設定を行う為に、カメラを接続します。

出荷時は、カメラは、有線LANで、接続出来る様に設定されていますので、カメラを、次図の様に接続して下さい。

◎パターン1の場合

無線LANルータの空いているLANポートに、LANケーブルで接続して下さい。



◎パターン2の場合

ハブの空いているLANポートに、LANケーブルで接続して下さい。



接続を確認後、カメラのACアダプタをコンセントに差し込み、電源プラグをカメラに接続して下さい。カメラの初期化が行われ、首ふりを行います。初期化が終了すると静止しますので、設定作業に移る事が出来ます。

2. 3 アプリケーションの基本設定

2.3.1 カメラの検索と登録

まず始めに、ネットワークに接続されているカメラを検索し、アプリケーションに登録します。

アプリケーションアイコンをタップし、起動すると、右の図に示す画面が表示されます。

この画面で、《検索》ボタンをタップすると、ネットワーク上のカメラを検索し、一覧で表示します。



カメラの検索が終了すると、右の画面の様に、検索されたカメラが表示されます。

00A8F800B28Bというのが検索されたカメラです。

この番号は、御購入頂いたカメラ毎に異なりますので、このマニュアルと違う番号が表示されたとしても、問題は有りません。



次に、このカメラをアプリケーションに登録する為に、00A8F800B28Bという部分をタップして下さい。

すると、右の画面が表示されます。

カメラの初期設定では、パスワードは設定されていませんので、そのまま、接続ボタンをタップして下さい。

アドレスとポートは、変更しないで下さい。

(アドレスとポートは、御利用の環境によって、異なりますので、必ずしも、このマニュアル通りの値になっているとは限りません。)

注) この時弊社サーバーにて、弊社製品であるかの確認を行います。弊社のカメラを使用して繋がらない場合にはお客様窓口にご連絡をお願いします。



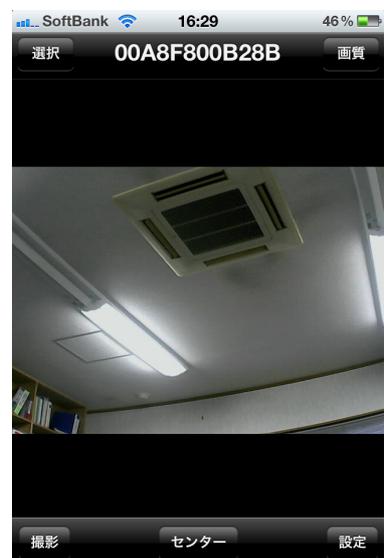
室内 (有線LAN) で使用する場合は、これで設定は終了です。

検索されたカメラは、カメラ一覧に登録されていますので、何時でも、再接続して見る事が出来ます。

注) もし、カメラの検索を行っても、見つからない場合は、接続をもう一度、ご確認下さい。

ケーブルがきちんと差し込まれていなかったり、コネクタが破損していたり、ケーブルが断線していたりする場合があります。ケーブルに問題が無い場合は、無線LANルータのIPアドレスの設定が、DHCPになっているかご確認下さい。

通常、特別な設定を行っていないようでしたら、標準でDHCPになっています。



2.3.2 無線LANへの切り替え

本製品には、有線LANの為のコネクタと、無線LANのアンテナがついています。

3.1では、有線LANによる接続を行いました。無線LANに切り替える事により、本製品の設置場所が、より自由になります。（電源アダプタさえ接続出来る所であれば、無線LANの電波が届く限り、接続出来る様になります。）

有線LANのまま、ご使用になる場合は、この項の設定は必要有りません。

無線LANに切り替える為には、最初にカメラに接続します。

アプリケーションのアイコンをタップし、カメラに接続して下さい。

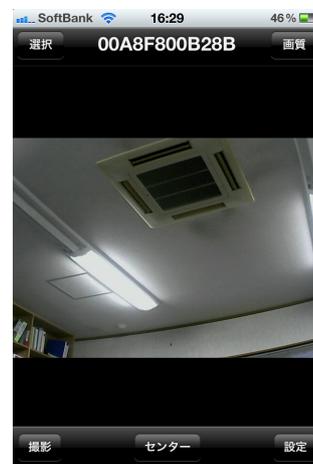


一度接続したカメラは、上記の左から2番目に示す画面の通り、一覧に表示されています。

ここで、番号の部分をクリックすると、接続画面に移りますので、接続して下さい。

画面は、次の図に変わりますので、この画面で、《設定》ボタンをタップして下さい。

《設定》ボタンが見えない時は、画面のどこかをタップして下さい。すると、右下に、《設定》ボタンが現れます。



《設定》ボタンをタップすると、画面が切り替わり、右図に示すものになります。

この画面では、カメラ情報の設定や、ネットワークの設定等、各種の設定が行えます。



無線LANに切り替える為には、ネットワーク設定の部分をクリックして下さい。

一番下に、WiFiという項目が有り、スライドスイッチがOFF
になっていますので、これをONにして下さい。

引き続いて《更新》ボタンをタップして下さい。
タップする毎に、無線LANのアクセスポイントを検索いたします。
一回ですべてのアクセスポイントが出てこない場合がございますので、
何回かタップください。

アクセスポイントが見つかると、右図の様に、一覧で表示されます。
接続するアクセスポイントの部分をタップして下さい。

この部分をタップすると、詳細の設定画面に移ります。



右図が詳細の設定画面です。
この画面では、パスワードの項目に、入力して下さい。
パスワードは、無線LANルータの装置本体に、SSIDと並ん
で表示されています。(マニュアルに書かれている場合もあります。)
装置によっては、キーワード、暗号化キー等と、必ずしも
パスワードと記載されているとは限りませんので、御注意
下さい。

セキュリティーの項目は自動的に判定されますので、設定は不要です。

注：WEP形式のセキュリティーのアクセスポイントは使用出来ません。自動的に認識はしますが、接続は出来ませんので、他のセキュリティー方式を無線LANルータに設定して下さい。

パスワードの入力が完了したら、右上の《保存》ボタンをクリックして下さい。

画面に、メッセージが表示されますので、いずれもOKを押して下さい。

1分程度で、設定が完了し、有線LANから無線LANへの切り換えが行われ、カメラが再起動
します。

再起動後は、無線LANで接続出来ますので、有線LANのケーブルを取り外し、無線LANの電
波が届く範囲で、電源アダプタが差し込める場所であれば、どこでも設置する事が可能とな
ります。

注：温湿度条件等の設置条件をお守り下さい。また、本機は防水、防滴では有りませんので、御注意
下さい。



2.3.3 カメラのセキュリティ設定

特に、無線LANで接続する場合や、外出先から、カメラの画像を見る様に設定する場合、カメラにパスワードを設定する事をお勧めします。

パスワードを設定していないと、第3者が、カメラ画像を見る事が出来る可能性が有ります。

また、カメラを複数台設置する場合には、どのカメラであるか判別しやすい様に、カメラの名称の変更をお勧めいたします。

ここではカメラの情報を設定する方法について記載しています。

まず、始めに、カメラを接続して下さい。



アプリケーションのアイコンをタップして起動して下さい。

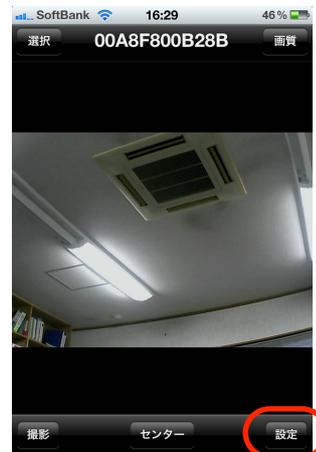


接続するカメラが、リストに登録されていますので、これをタップします



右上の《接続》ボタンをタップして、接続して下さい。

カメラが接続されると、右図に示す画面に切り替わります。この画面の右下に、《設定》というボタンが表示されますので、そのボタンを、タップして下さい。



また、これらのボタンは、しばらくすると表示が消えますが、画面の任意の場所をタップすると、再び表示されます。

《設定》ボタンをタップすると、カメラの様々な情報を設定する画面が表示されますので、そこで、カメラ情報設定の項目をタップして下さい。

カメラの各種情報を設定する画面に切り替わります。

この画面で、カメラ情報設定の項目をタップして下さい。カメラの情報を設定する為の画面に切り替わります。



右図に、カメラ情報設定画面を示します。
この画面では、カメラ名とパスワードを設定して下さい。
ログイン名は、adminのままにしておき、変更しないで下さい。



設定が完了したら、右上の《保存》ボタンで保存して下さい。
《戻る》ボタンを押すと、設定のメイン画面に戻りますので、更に《戻る》ボタンで、カメラ画像のモニタリング画面に戻って下さい。



パスワード、カメラ名が設定されると、カメラを接続する際の画面表示は、次の様になります。



アプリケーションのアイコンをタップして起動して下さい。



カメラ名を設定しておくで、上図の様に、名称が表示されます。



パスワードを設定しましたので、パスワードの欄に●が表示されます。右上の《接続》ボタンをタップして、接続して下さい。

カメラ情報をセットし、カメラ名と、パスワードを設定しましたので、カメラに接続する際には、上図の様に表示されます。

パスワードは、設定者の画面には●で表示され、そのまま《接続》ボタンをタップする事で、カメラに接続する事は出来ますが、それ以外の利用者の画面には、パスワードは表示されません。設定者では無い人が、接続しようとする時、パスワードが要求され、正しいパスワードを入力しないと、接続する事は出来なくなり、カメラ画像の無断閲覧を防止する事が出来ます。

2.3.4 外出先から見る為のカメラの設定

外出先からカメラの画像を見る為には、まず、DDNS（ダイナミックDNS）の登録を行っておく必要があります。

本マニュアルの、該当ページを参照頂き、DDNSサービスに登録し、下記の情報の記録をお願いいたします。

DDNSサービス

本マニュアルでは、ieServer.Netでの説明を記載します。

ユーザー名（登録した際のユーザー名を、控えておいて下さい。）

(メモ)

パスワード（登録した際のパスワードを、控えておいて下さい。）

(メモ)

URL（登録した際のURLを、控えておいて下さい。）

(メモ)

設定する為には、まず、カメラを選択し、接続します。



この時に表示されるポート番号は、次項「2.3.5 外出先から見る為のカメラの登録」の際に必要な情報ですので、同様に次に控えておいて下さい。

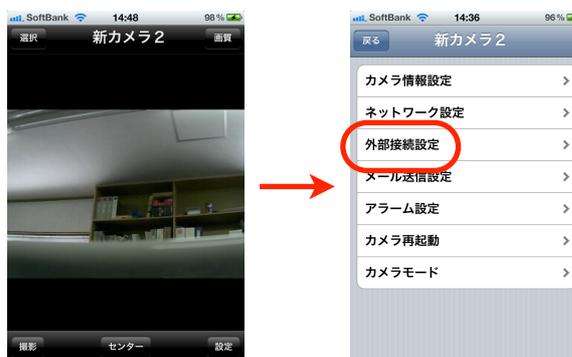
ポート

(メモ)

DDNSを利用の際にカメラの電源をON/OFFされる方は、本製品のIPの固定設定をして頂くと、ポート開放の変更等に便利です。

アプリケーションのアイコンをタップして起動し、カメラを選択して下さい。

右図のカメラのモニタ画面で、右下にある《設定》ボタンをタップして下さい。すると、設定画面に移ります。この画面で、外部接続設定の項をタップして下さい。外部接続設定の画面では、次の様に設定して下さい



UPnP

スライドスイッチを操作し、ONにして下さい。

DDNS

スライドスイッチを操作し、ONにして下さい。

DDNSサービス

この部分をタップすると、右図の様に、選択ホイールが表示されますので、DynDns.org(dyndns)を選択して下さい。

※登録はieSever.Netで行った場合でもこちらを選択して下さい。

《保存》ボタンをタップし、設定します。

ユーザー

ieSever.Netに登録した際のユーザ名を入力して下さい。

パスワード

ieSever.Netに登録した際のパスワードを入力して下さい。

ホスト

ieSever.Netに登録した際のURLを入力して下さい。

全ての入力が完了したら、画面右上の《保存》ボタンをタップして下さい。

設定後、カメラを初期化しますので、若干時間がかかりますが、設定が完了すると、ダイアログが消えますので、画面左上の《戻る》ボタンで、前の画面に戻って下さい。



2.3.5 外出先から見る為のカメラの登録

カメラの設定が完了しましたら、カメラを登録して置きましょう。

まず、最初に、iPhoneをWiFiから3G/LTEに切り替えます。iPhoneのアプリケーション「設定」をタップし、起動して下さい。

この画面で、Wi-Fiの項目をタップします。



一番上にある、Wi-Fiのスライドスイッチを操作して、” オフ”にして下さい。



これで、iPhoneは3G/LTEに切り替わりました。



注) iPhoneは米Apple社の製品であり、登録商標です。

次に、IPカメラのアプリケーションを起動します。
カメラの選択画面が表示されますので、《追加》ボタンを
タップして下さい。



右図の画面が表示されますので、次の様に入力して、
《接続》ボタンをタップして下さい。

ログイン名：
adminのまま、変更しないで下さい。

パスワード：
「2.3.3 カメラのセキュリティ設定」で、パスワードを
設定した場合は、同じパスワードを入力して下さい。

アドレス：
ダイナミックDNSで登録したURLを入力して下さい。

ポート：
前項で控えておいたポート番号を入力して下さい。



(例)

adminのままでお願いします。 →

設定済みのパスワードを入力ください →

ieSever.Netに登録したホスト名”例:kyowa.dip.jp”を
入力ください →

ポート番号を入力ください →



これで、登録は完了です。
入力に間違いが無ければ、カメラの画像が表示されます。

外出先からカメラ画像を見る時は、アプリケーション
を起動し、カメラの選択画面から、選んで下さい。

外出先接続可能なカメラ設定にはカメラ名の後にDDNSと
表記されます。



《接続》ボタンをタップして、接続して下さい。

注) 3G/LTE回線から接続する場合の制限

3G/LTE回線から、カメラに接続する場合、回線速度の関係で、次の様な症状が出る場合があります。

- ・画像の表示に時間がかかる。
- ・カメラの首振り動作が、思った通りにならない。
- ・接続に時間がかかる。

これ以外にも、回線の速度に起因する、症状が出る場合がありますので御注意下さい。

外出先に無線LANがある場合は、そちらを御利用になる事をお勧めします。
その場合も、カメラの選択の際には、外部接続用の設定を選択して下さい。

※3G/LTE回線下では、ご利用場所の3G/LTE回線速度によってはカメラの動作速度に遅延が発生します。
可能であれば、高速なモバイルルーター等のご使用をご検討ください。

またカメラを接続しているネットワークが不安定であったり、負荷がかかっている状態では
カメラの動作速度が遅くなる場合があります。

2. 4 その他の設定

その他の設定を行う場合も、アプリケーションを起動し、IPカメラに接続して《設定》ボタンをタップする事で行います。



2.4.1 メール送信設定

カメラは、アラーム設定がされている時、動くものを検知した際に、連続して6枚の写真を撮影し、指定したメールアドレスに写真を送付します。

同時に4つのメールアドレスに送信する事が出来ます。

メールの送信先を設定する為には、右図の設定メニュー画面で、メール送信設定をタップする事で行います。

設定する、それぞれの項目について、次に解説しますので、その内容に従って、設定下さい。



- ・送信者アドレス

カメラからメール送信する際に使用する送信者アドレスを設定して下さい。

- ・受信者アドレス1～受信者アドレス4

カメラから、メールを受信する受信メールアドレスを設定して下さい。4人まで、設定可能です。

- ・SMTPサーバー

ご使用のメールアドレスのメールサーバを設定して下さい。

- ・SMTPポート

一般的には、25もしくは587です。プロバイダから指定されている場合は、その数字を入力して下さい。指定が無い場合は、25が一般的ですが、プロバイダによっては、587にしている場合が有りますので、後述するテストでエラーになる場合は、587設定をお試し下さい。



・SMTPログイン

送信時に、ログインしてからでないと、送信出来ない様に設定されているメールサーバがあります。
プロバイダから指定されている場合は、設定をお願いいたします。

SMTPポート	25
SMTPログイン	<input checked="" type="checkbox"/>
ユーザー ID	ipcamera
パスワード	●●●●●●●●

ログインが求められているメールサーバを御利用の場合は、このスイッチをONにしてください。
スイッチをONにすると、メールサーバへログインする為の、ユーザーIDとパスワードを入力する項目が表示されますので、設定して下さい。
設定が完了したら、画面右上に有る《保存》ボタンをタップして、保存して下さい。

保存に成功すると、右図に示すダイアログが表示されますが、失敗すると、同様に失敗したという表示がされます。



失敗と表示される場合は入力ミス等の恐れがありますので、再度、内容をご確認下さい。
設定が完了しましたら、右図に示す《Set at first then test》というボタンをタップして、テストを実行ください。

ユーザー ID	ipcamera
パスワード	●●●●●●●●
<input type="button" value="Set at first then test"/>	

テストメールを送信すると、右図のダイアログが、表示されます。
また、設定したメールアドレスに、テストメールが送信されますので、ご確認ください。



右図で示すようなテストメールが送られて来ます。



2.4.2 アラーム設定

カメラは、動くものを検知した時に、アラーム動作を行い、写真撮影とメール送信を行います。その機能のON/OFFを設定します。
また同時に、検出するレベルを設定する事が出来ます。
レベルは、数字が大きい程、高感度になります。
設定後は《保存》ボタンをタップして、保存して下さい。



2.4.3 カメラモード

カメラを天井に取り付けた時、画像が上下逆さまになりますので、それを逆転させる為の設定です。



2.4.4 カメラの再起動

カメラを再起動する機能です。
何らかの理由により、カメラの再起動が必要になった場合に行います。左図のダイアログが表示されますので、再起動を行う場合は、《OK》ボタンをタップして下さい。



2.4.5 登録済みのカメラの選択リストの削除

アプリケーション起動時に表示される、カメラの選択リストには、設定途中の際に記録されたリスト等が表示されます。

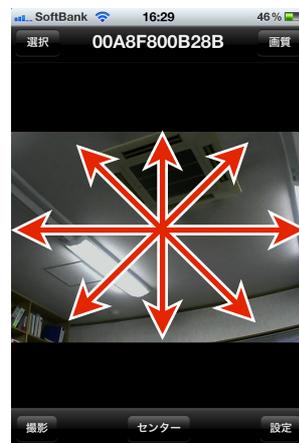
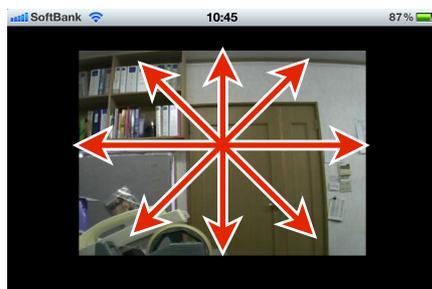
削除する為には、リストで、削除したいカメラの部分を、指で、横にスワイプしますとDeleteボタンが表示されますので、これをタップして下さい。



2. 5 カメラの操作

2.5.1 カメラの首振り操作

カメラの首振り操作は、カメラの画像が表示されている画面で、指で画面をなぞる事で行います。横方向になぞれば、水平方向に首を振り、縦方向になぞれば、垂直方向に首を振ります。45度の斜め方向の首振りも可能です。（但し、なぞる角度によっては、水平もしくは垂直と認識される場合があります。）



2.5.2 画質の調整

画質の調整は、輝度と、コントラストについて、行う事が出来ます。カメラ画像の表示画面で、画面をタップすると、右図の様な各種のボタンが表示されます。

右上の《画質》ボタンをタップすると、輝度とコントラストを調整するボタンが表示されますので、これらのボタンをタップして調整して下さい。



なお、しばらく操作しないと、これらのボタンは、非表示になりますので、再度、画面をタップし、ボタンを表示して下さい。



2.5.3 写真撮影

写真の撮影は、左下の《撮影》ボタンで行って下さい。

音等は出ませんので、御注意下さい。

撮影が出来ると、保存するかどうかのボタンが表示されますので、保存する場合は、《保存》ボタンをタップして下さい。

画像は、iPhoneのカメラロールに保存されます。



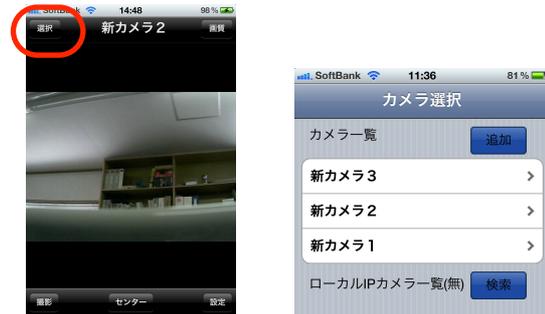
2.5.4 回転原点の初期化

《センター》ボタンをタップすると、カメラの原点調整を行います。これは、何らかの理由で、カメラの首を外力的力で動かしてしまった時に、ずれてしまった原点を、再度調整する為の機能です。調整時には、次のダイアログが表示されます。



2.5.5 複数のカメラ切り替え

《選択》ボタンをタップすると、カメラの選択画面に切り替わりますので、ここで、カメラを選んで、タップして下さい。



2.6 外出先から複数台のカメラへの接続

2.6.1 カメラのネットワーク設定

外出先から見たいカメラについて、ネットワーク設定のポート番号が、重複しない様に割り当てれば完了です。

左図の例ですと、ポート番号は8787になっています。

標準ですと、ポートは80になっています。複数台のカメラを登録した場合、ポート番号を特別に設定しない限り、全て同じ80になっていると思います。

そこで、外出先から見たいカメラについては、他のカメラと異なるポート番号をそれぞれに割り当てる必要があります。



他のサービス（ルータ等も含めて）とも競合しないポート番号をご指定ください。

Webサーバーやルーターが80ポートを使用している場合がありますので、80ポート以外をおすすめいたします。(10000未満の値をおすすめいたします)

2.6.2 3G/LTE回線での利用

3G/LTE回線を利用して、本カメラの画像を見たり、カメラを操作したりする事は可能です。

但し、回線の速度によっては、画像が動きがぎこちなかったり、カメラの操作がうまく出来ない可能性も有ります。

3. Android編

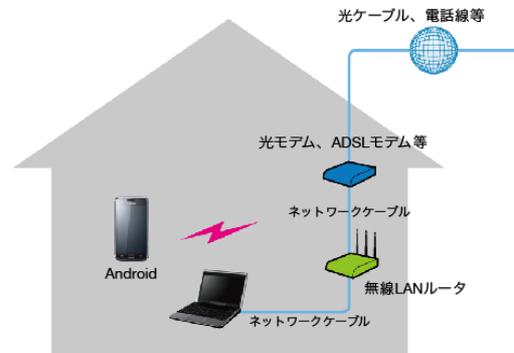
3.1 使用環境条件（3.3.5の注意事項も合わせてご参照下さい。）

Androidスマートフォンでご利用頂けます。注）Androidは米Google社の登録商標です。
まず、ご家庭のネットワーク環境が、次の図のようになっていない事をご確認下さい。

◎パターン1

光モデム（ADSLモデム等）に、無線LANルータが接続されており、この無線LANルータを介して、Androidスマートフォンがインターネットに接続されています。

パソコンは、光モデム（ADSLモデム等）、無線LANルータのどちらかに、LANケーブルもしくは無線LANで繋がっています。

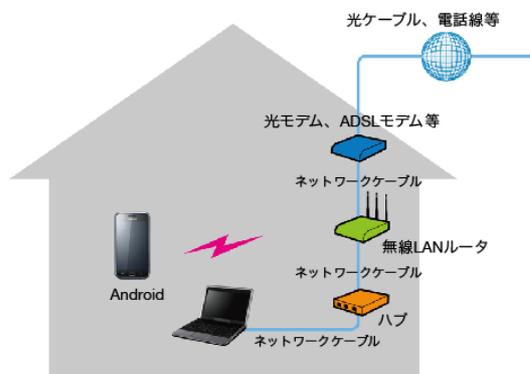


◎パターン2

光モデム（ADSLモデム等）に、無線LANルータが接続されており、この無線LANルータに、ハブが接続されています。

Androidスマートフォンは無線LANルータを介して、インターネットに繋がります。

パソコンは、無線LANルータ、ハブのどこかにLANケーブルもしくは無線LANで繋がっています。



本製品をAndroidスマートフォンで御利用頂く為には、無線LANルータが必ず必要になりますので、用意下さい。

また、設定時には、Androidスマートフォンが無線LAN（Wi-Fi）でネットワークに接続される様に、設定して下さい。

全ての設定が完了し、外出先からも利用出来る様になると、3G/LTE回線からもカメラ画像を閲覧出来る様になりますが、設定時には、無線LANの環境が必須になります。また、3G/LTE回線で接続する場合は、携帯電話の回線を利用して接続される為、動作が遅くなります。

次に、IPアドレスの取得方式が、自動的に取得される設定(DHCP)になっている事を、御確認下さい。一般的には、無線LANルータを購入し、特別な設定を行ってなければ、DHCPモードになっています。

もし、IPアドレスを手動で割り当てていらっしゃる場合は、本カメラへIPアドレスの割り当てをお願いいたします。

以上で、使用環境の確認は終了です。

本製品は、設定完了後は、無線LANの電波が届く、任意の場所に設置する事が出来ます。

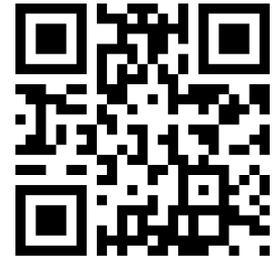
3. 2 セットアップ

3.2.1 Androidスマートフォン用アプリケーションの入手とインストール

本製品を、Androidスマートフォンで利用する為のアプリケーションは、Play Storeから、ダウンロードする事が出来ます。Androidスマートフォンの、PlayStoreを起動してください。検索項目に、『Trytech』と入力し検索を行うと、本製品のソフトウェアを検索する事が出来ますので、インストールして下さい。
インストールが完了すると、次のアイコンが、Androidスマートフォンの画面に追加されます。



右のQRコードをスマートフォンでスキャンしていただくとPlayStoreのURLが取得可能です。



注) Androidは米Google社の登録商標です。

3.2.2 設定の為のカメラの接続

まず、カメラの設定を行う為に、カメラを接続します。
出荷時は、カメラは、有線LANで、接続出来る様に設定されていますので、カメラを、次図の様に接続して下さい。

◎パターン1の場合
無線LANルータの空いているLANポートに、LANケーブルで接続して下さい。



◎パターン2の場合
ハブの空いているLANポートに、LANケーブルで接続して下さい。



接続を確認後、カメラのACアダプタをコンセントに差し込み、電源プラグをカメラに接続して下さい。カメラの初期化が行われ、首ふりを行います。初期化が終了すると静止しますので、設定作業に移る事が出来ます。

3. 2 アプリケーションの基本設定

3.3.1 カメラの検索と登録

まず始めに、ネットワークに接続されているカメラを検索し、アプリケーションに登録します。

アプリケーションアイコンをタップし、起動すると、右の図に示す画面が表示されます。

この画面で、《検索》ボタンをタップすると、ネットワーク上のカメラを検索し、一覧で表示します。



カメラの検索が終了すると、右の画面の様に、検索されたカメラが表示されます。

00A8F800B28Bというのが検索されたカメラです。

この番号は、御購入頂いたカメラ毎に異なりますので、このマニュアルと違う番号が表示されたとしても、問題は有りません。



次に、このカメラをアプリケーションに登録する為に、

00A8F800B28Bという部分をタップして下さい。

すると、右の画面が表示されます。

カメラの初期設定では、パスワードは設定されていないので、そのまま、接続ボタンをタップして下さい。

アドレスとポートは、変更しないで下さい。

(アドレスとポートは、御利用の環境によって、異なりますので、必ずしも、このマニュアル通りの値になっているとは限りません。)

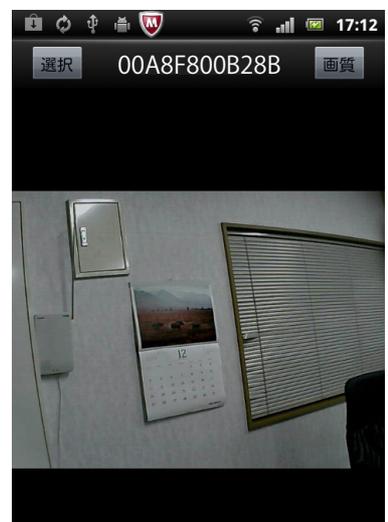
注) この時弊社サーバーにて、弊社製品であるかの確認を行います。弊社のカメラを使用して繋がらない場合にはお客様窓口にご連絡をお願いします。



室内（有線LAN）で使用する場合は、これで設定は終了です。

検索されたカメラは、カメラ一覧に登録されていますので、何時でも、再接続して見る事が出来ます。

注) もし、カメラの検索を行っても、見つからない場合は、接続をもう一度確認して下さい。ケーブルがきちんと差し込まれていなかったり、コネクタが破損していたり、ケーブルが断線していたりする場合があります。ケーブルに問題が無い場合は、無線LANルータのIPアドレスの設定が、DHCPになっているかを確認して下さい。通常、特別な設定を行っていない場合、標準でDHCPになっていると思われます。



3.3.2 無線LANへの切り替え

カメラには、有線LANの為のコネクタと、無線LANのアンテナがついています。
3.3.1では、有線LANによる接続を行いました。無線LANに切り替える事により、カメラの設置場所が、より自由になります。（電源アダプタさえ接続出来る所であれば、無線LANの電波が届く限り、接続出来る様になります。）
有線LANのまま、御使用になる場合は、この項の設定は、必要有りません。

無線LANに切り替える為には、最初に、カメラを接続します。
アプリケーションのアイコンをタップし、カメラを接続して下さい。



一度接続したカメラは、上記の左から2番目に示す画面の通り、一覧に表示されています。
ここで、番号の部分の部分をタップすると、接続画面に移りますので、接続して下さい。
画面は、次の図に変わりますので、この画面で、《設定》ボタンをタップして下さい。

《設定》ボタンが見えない時は、画面のどこかをタップして下さい。すると、右下に、《設定》ボタンが現れます。



《設定》ボタンをタップすると、画面が切り替わり、右図の画面になります。この画面では、カメラ情報の設定や、ネットワークの設定等各種設定が行えます。



無線LANに切り替える為には、ネットワーク設定の部分の部分をタップして下さい。

一番下に、WiFiという項目が有り、スイッチがOFF
になっていますので、これをONにしてください。

引き続き《更新》ボタンをタップして下さい。
タップする毎に、無線LANのアクセスポイントを探しますが、一回で全てのアクセスポイントが取得できない場合があります。表示されるまで、何度かタップをお願いします。

アクセスポイントが見つかり、右図の様に、一覧で表示
されます。
接続するアクセスポイントの部分をタップして下さい。



この部分をタップすると、詳細の設定画面に移ります。

右図が詳細の設定画面です。
この画面では、パスワードの項目に、入力して下さい。
パスワードは、無線LANルータの装置本体に、SSIDと並んで表示されています。（マニュアルに書かれている場合もあります。）
装置によっては、キーワード、暗号化キー等と、必ずしもパスワードと記載されているとは限りませんので、御注意下さい。



セキュリティーの項目は自動的に判定されますので、設定は不要です。

注：WEP形式のセキュリティーは使用出来ません。自動的に認識はしますが、
接続は出来ませんので、他のセキュリティー方式を無線LANルータに設定して下さい。

パスワードの入力が完了したら、右上の《保存》ボタンをクリックして下さい。
画面に、メッセージが表示されますので、いずれもOKを押して下さい。
1分程度で、設定が完了し、有線LANから無線LANへの切り換えが行われ、カメラが再起動します。
再起動後は、無線LANで接続出来ますので、有線LANのケーブルを取り外し、無線LANの電波が届く範囲で、電源アダプタが差し込める場所であれば、どこでも設置する事が可能となります。

注：温湿度条件等の設置条件をお守り下さい。また、本機は防水、防滴では有りませんので、御注意
下さい。

3.3.3 カメラのセキュリティ設定

特に、無線LANで接続する場合や、外出先から、カメラの画像を見る様に設定する場合、カメラにパスワードを設定する事をお勧めします。
パスワードを設定していないと、第3者が、カメラ画像を見る事が出来る可能性が有ります。
また、カメラを複数台設置する場合には、カメラを判別しやすいように、カメラの名称を付ける事をおすすめいたします。

ここではカメラの情報を設定する方法について書かれています。

まず、始めに、カメラを接続して下さい。



アプリケーションのアイコンをタップして起動して下さい。



接続するカメラが、リストに登録されていますので、これをタップします。



下の《接続》ボタンをタップして、接続して下さい。

カメラが接続されると、右図に示す画面に切り替わります。
この画面の右下に、《設定》というボタンが表示されますので、そのボタンを、タップして下さい。

また、これらのボタンは、しばらくすると表示が消えますが、画面の任意の場所をタップすると、再び表示されます。

《設定》ボタンをタップすると、カメラの様々な情報を設定する画面が表示されますので、そこで、カメラ情報設定の項目をタップして下さい。

カメラの各種情報を設定する画面に切り替わります。



この画面で、カメラ情報設定の項目をタップして下さい。
カメラの情報を設定する為の画面に切り替わります。



右図に、カメラ情報設定画面を示します。
この画面では、カメラ名とパスワードを設定して下さい。
ログイン名は、adminのままにしておき、変更しないで下さい。



設定が完了したら、右上の《保存》ボタンで保存して下さい。
《戻る》ボタンを押すと、設定のメイン画面に戻りますので、更に
《戻る》ボタンで、カメラ画像のモニタリング画面に戻って下
さい。



パスワード、カメラ名が設定されると、アプリケーションを起動し、カメラを接続する際の
画面表示は、次の様になります。



アプリケーションの
アイコンをタップし
て起動して下さい。



カメラ名を設定しておく
と上図の様に名称が表示されます。



パスワードを設定しましたので、
パスワードの欄に●が表示されま
す。
右上の《接続》ボタンをタップ
して、接続して下さい。

カメラ情報をセットし、カメラ名と、パスワードを設定しましたので、カメラに接続する際
には、上図の様に表示されます。

パスワードは、設定者の画面には●で表示され、そのまま《接続》ボタンをタップする事で、
カメラに接続する事は出来ますが、それ以外の利用者の画面には、パスワードは表示されません。
設定者では無い人が、接続しようとする時、パスワードが要求され、正しいパスワードを入
力しないと、接続する事は出来なくなり、カメラ画像の無断閲覧を防止する事が出来ます。

3.3.4 外出先から見る為のカメラの設定

外出先からカメラの画像を見る為には、まず、DDNS（ダイナミックDNS）の登録を行っておく必要があります。

本マニュアルの、該当ページを参照頂き、DDNSを登録し、下記の情報を記録してください。

DDNSサービス

本マニュアルでは、ieSever.Netの説明を記載します。

ユーザー名（登録した際のユーザー名を、控えておいて下さい。）

（メモ）

パスワード（登録した際のパスワードを、控えておいて下さい。）

（メモ）

URL（登録した際のURLを、控えておいて下さい。）

（メモ）

設定する為には、まず、カメラを選択し、接続します。



ポート番号は、次項「2.3.5 外出先から見る為のカメラの登録」の際に必要な情報ですので、次に控えておいて下さい。

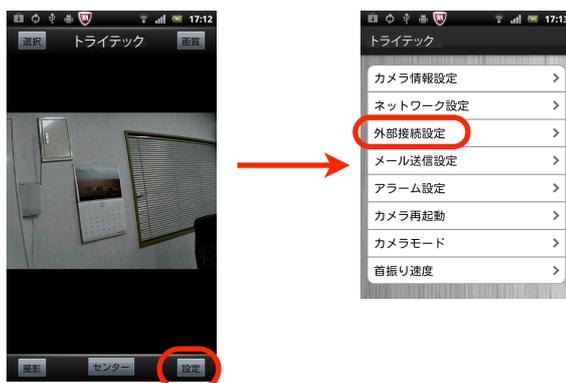
ポート

（メモ）

DDNSを利用の際にカメラの電源をON/OFFされる方は、本製品のIP固定をして頂くと、ポート開放の変更等に便利です。

アプリケーションのアイコンをタップして起動し、カメラを選択して下さい。

右図のカメラのモニタ画面で、右下にある《設定》ボタンをタップして下さい。すると、設定画面に移ります。この画面で、外部接続設定の項をタップして下さい。外部接続設定の画面では、次の様に設定して下さい。



UPnP：スイッチを操作し、ONにして下さい。

DDNS：スイッチを操作し、ONにして下さい。

DDNSサービス

この部分をタップすると、右図の様に、選択ホイーが表示されますので、DynDns.org(dyndns)を選択して下さい。

※登録はieSever.Netを行った場合でもこちらを選択してください。

《確定》ボタンをタップし、設定します。



ユーザー：ieSever.Net に登録した際のユーザ名を入力して下さい。

パスワード：ieSever.Net に登録した際のパスワードを入力して下さい。

ホスト：ieSever.Net に登録した際のURLを入力して下さい。

全ての入力が完了したら、画面右上の《保存》ボタンをタップして下さい。

設定後、カメラを初期化しますので、若干時間がかかりますが、設定が完了すると、ダイアログが消えますので、画面左上の《戻る》ボタンで、前の画面に戻って下さい。



3.3.5 外出先から見る為のカメラの登録

カメラの設定が完了したら、カメラを登録しておきましょう。

まず最初に、AndroidスマートフォンをWiFiから3G/LTEに切り替えます。

Androidスマートフォンのアプリケーションの「設定」をタップし、起動して下さい。

この画面で、「無線とネットワーク」の項目をタップします。

*スマートフォンによっては設定箇所・項目がちがいますのでご注意ください。



Wi-Fiのチェックを操作して、”オフ”にして下さい。



これで、Androidスマートフォンは3Gに切り替わりました。

注) Androidは米Google社の製品であり、登録商標です。

次に、IPカメラのアプリケーションを起動します。
カメラの選択画面が表示されますので、《追加》ボ
タンをタップして下さい。



右図の画面が表示されますので、次の様に入力して、
《接続》ボタンをタップして下さい。

ログイン名：adminのまま、変更しないで下さい。

パスワード：「2.3.3 カメラのセキュリティ設定」で、
パスワードを設定した場合は、同じパスワード
を入力して下さい。

アドレス：ダイナミックDNSで登録したURLを入力して
下さい。

ポート：前項で控えておいたポート番号を入力して下さい。
例を次に示します。



例を次に示します。

adminのまま変更しません。

設定済みのパスワードを入力

ieSever.Netに登録したホスト名
”kyowa.dip.jp”を入力

2.3.4 外出先から見る為のカメラの設定
の時に確認した”80”を入力。



これで、登録は完了です。
入力に間違いが無ければ、カメラの画像が表示されます。

外出先からカメラ画像を見る時は、アプリケーションを起動し、カメラの選択画面から、選んで下さい。
選択画面には、2つのカメラが登録されているはずで
す。1つは、無線LAN経由での接続設定で、もう一つは、外出先からの設定です。

1つを選び、右図の画面が表示されれば、外部接続用のカメラ設定です。
《接続》ボタンをタップして、接続して下さい。



アドレスの項目に、ダイナミックDNSに登録したURLが表示されている場合は、外出先から、接続が可能です。
もし、この部分がIPアドレスになっている場合は、御家庭の無線LANから接続する為のカメラ設定になります。

注) 3G/LTE回線から接続する場合の制限

3G/LTE回線から、カメラに接続する場合、回線速度の関係で、次の様な症状が出る場合があります。

- ・ 画像の表示に時間がかかる。
- ・ カメラの首振り動作が、思った通りにならない。
- ・ そもそも、接続に時間がかかる。

これ以外にも、回線の速度に起因する、症状が出る場合がありますので御注意下さい。
外出先に無線LANがある場合は、そちらを御利用になる事をお勧めします。
その場合も、カメラの選択の際には、外部接続用の設定を選択して下さい。

※3G/LTE回線下では、ご利用場所の3G/LTE回線速度によってはカメラの動作速度に遅延が発生します。
可能であれば、高速なモバイルルーターをご使用ください。

またカメラを接続しているネットワークが不安定であったり、負荷がかかっている状態ではカメラの動作速度が遅くなる場合があります。

3. 4 その他の設定

アプリケーションを起動し、IPカメラに接続して《設定》ボタンをタップする事で行います。



3.4.1 メール送信設定

カメラは、アラーム設定がされている時、動くものを検知した際に、連続して6枚の写真を撮影し、指定したメールアドレスに写真を送付します。

同時に4つのメールアドレスに送信する事が出来ます。メールの送信先を設定する為には、左図の設定メニュー画面で、メール送信設定をタップする事で行います。

設定する、それぞれの項目について、次に解説しますので、その内容に従って、設定して下さい。

- ・送信者アドレス
カメラからメール送信を行うためのアドレスを設定して下さい。
- ・受信者アドレス1～受信者アドレス4
カメラから、メールを受け取る人のメールアドレスを設定して下さい。4人まで、設定出来ます。
- ・SMTPサーバー
カメラが送信する為のメールサーバを設定して下さい。送信者アドレスが登録されているプロバイダのメールサーバになります。
- ・SMTPポート
一般的には、25もしくは587です。プロバイダから指定されている場合は、その数字を入力して下さい。指定が無い場合は、25が一般的ですが、プロバイダによっては、587にしている場合が有りますので、後述するテストでエラーになる場合は、587に設定して、試してみてください。



・SMTPログイン

送信時に、ログインしてからでないで、送信出来ない様に設定されているメールサーバがあります。
プロバイダから指定されている場合は、それに従って下さい。



この項目の設定も、解りにくい場合が多いと思いますので、若干のテストが必要になると思います。
ログインが求められているメールサーバを御利用の場合は、このスイッチをONにして下さい。
スイッチをONにすると、メールサーバへログインする為の、ユーザーIDとパスワードを入力する項目が表示されますので、設定して下さい。

設定が完了したら、画面右上に有る《保存》ボタンをタップして、保存して下さい。

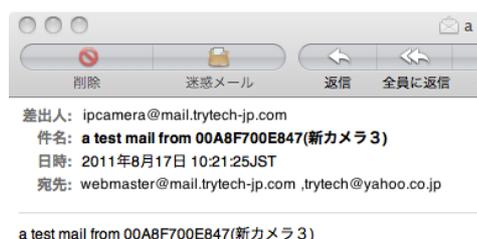
保存に成功すると、左図に示すダイアログが表示されますが、失敗すると、同様に失敗したという表示がされます。
失敗と表示された場合は、入力ミス等の可能性がありますので、再度、内容を確認して下さい。
設定が完了したら、右図に示す《Set at first then test》と言うボタンをタップして、テストして下さい。



テストメールを送信すると、左図のダイアログが、表示されます。
また、設定したメールアドレスに、テストメールが送信されますので、確認して下さい。



左図で示すテストメールが送られて来ます。



3.4.2 アラーム設定

カメラは、動くものを検知した時に、アラーム動作を行い、写真撮影とメール送信を行います。その機能のON/OFFを設定します。
また同時に、検出するレベルを設定する事が出来ます。
レベルは、数字が大きいく程、高感度になります。
設定後は《保存》ボタンをタップして、保存して下さい。



3.4.3 カメラモード

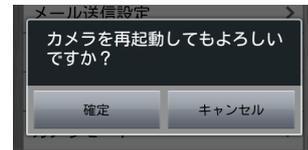
カメラを天井に取り付けた時、画像が上下逆さまになりますので、それを逆転させる為の設定です。



3.4.4 カメラの再起動

カメラを再起動する機能です。

何らかの理由により、カメラの再起動が必要になった場合に行います。右図のダイアログが表示されますので、再起動を行う場合は、《OK》ボタンをタップして下さい。



3.4.5 登録済みのカメラ選択リストの削除

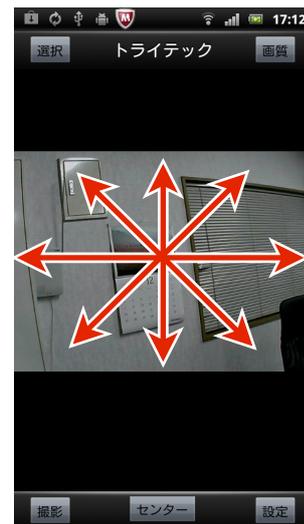
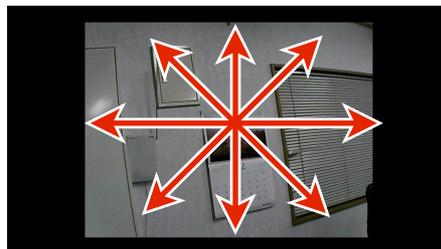
アプリケーション起動時に表示される、カメラの選択リストには、設定途中の際に記録されたリスト等が表示されます。設定完了時には、必ずしも有効なリストでは無い可能性が有りますので、不要なリストは削除しておいた方が良いでしょう。削除する為には、リストの削除したいカメラの部分に長押しし、右図のように表示されるポップアップから削除を選択して下さい。



3.5 カメラの操作

3.5.1 カメラの首振り操作

カメラの首振り操作は、カメラの画像が表示されている画面で、指で画面をなぞる事で行います。横方向になぞれば、水平方向に首を振り、縦方向になぞれば、垂直方向に首を振ります。45度の斜め方向の首振りも可能です。（但し、なぞる角度によっては、水平もしくは垂直と認識される場合が有ります。）



3.5.2 画質の調整

画質の調整は、輝度と、コントラストについて、行う事が出来ます。カメラ画像の表示画面で、画面をタップすると、右図の様な各種のボタンが表示されます。

右上の《画質》ボタンをタップすると、輝度とコントラストを調整するボタンが表示されますので、これらのボタンをタップして調整して下さい。

なお、しばらく操作しないと、これらのボタンは、非表示になりますので、再度、画面をタップし、ボタンを表示して下さい。



3.5.3 写真撮影

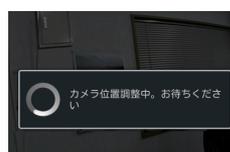
写真の撮影は、左下の《撮影》ボタンで行って下さい。

音等は出ませんので、御注意下さい。
撮影が出来ると、保存するかどうかのボタンが表示されますので、保存する場合は、《保存》ボタンをタップして下さい。



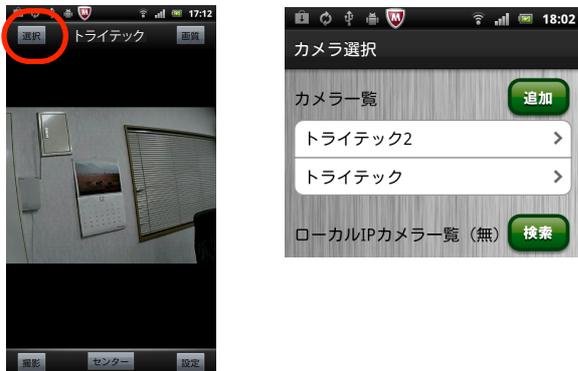
3.5.4 回転原点の初期化

《センター》ボタンをタップすると、カメラの原点調整を行います。これは、何らかの理由で、カメラの首を外的な力で動かしてしまった時に、ずれてしまった原点を、再度調整する為の機能です。調整時には、次のダイアログが表示されます。



3.5.5 複数カメラの切り替え

《選択》ボタンをタップすると、カメラの選択画面に切り替わりますので、ここで、カメラを選んで、タップして下さい。



3. 6 外出先からの複数台のカメラへの接続

3.6.1 カメラのネットワーク設定

外出先から見たいカメラについて、ネットワーク設定のポート番号が、重複しない様に割り当てれば完了です。

右図の例ですと、ポート番号は8787になっています。
標準ですと、ポートは80になっています。
複数台のカメラを登録した場合、ポート番号を特別に設定しない限り、全て同じ80になっていると思います。
そこで、外出先から見たいカメラについては、他のカメラと異なるポート番号をそれぞれに割り当てる必要が有ります。



他のサービス（ルータ等も含めて）とも競合しないポート番号は、81～500の範囲の数字です。

※ 競合しないポート番号はお客様のご利用環境によって違います。

例えば、3台のカメラが有り、それらの画像を全て、外出から参照したい場合は、それぞれのカメラに、81、82、83 とポート番号を振れば完了です。

それぞれのカメラに接続し、ネットワーク設定画面で、ポート番号を変更して下さい。

3.6.2 3G回線での利用

3G回線を利用して、本カメラの画像を見たり、カメラを操作したりする事は可能です。
但し、回線の速度によっては、画像が動きがぎこちなかったり、カメラの操作がうまく出来ない可能性も有ります。

4 Windows編

4.1 使用環境条件

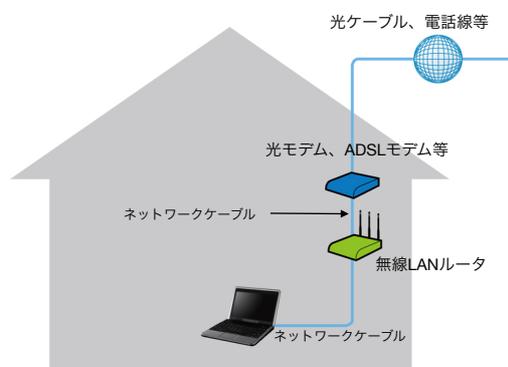
本機は、Windowsパソコンから使用する事も出来ます。
御利用のパソコンが、次の条件を満たしている事を御確認下さい。

- ・ CPU Pentium 1.6GHz以上
- ・ メモリー 256MByte以上
- ・ OS WindowsXP以降
- ・ インターネットエクスプローラー 5.0以上
- ・ DirectX 8.0以上
- ・ 動画を保存する為には、40GByte以上のディスク容量が必要です。

また、ネットワーク環境が、以下の図の様になっている事を、御確認下さい。

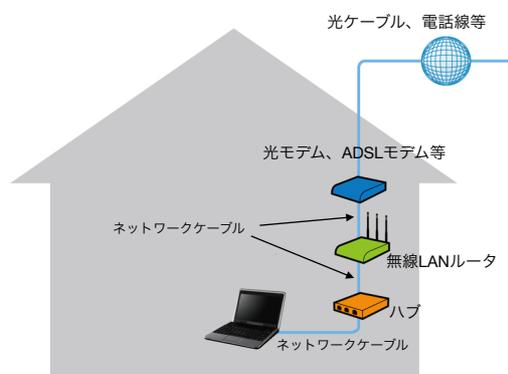
◎パターン1

光モデム（ADSLモデム等）に、無線LANルータが接続されており、この無線LANルータを介して、パソコンがインターネットに接続されています。パソコンは、無線LANもしくはケーブルによって、無線LANルータに接続されています。



◎パターン2

光モデム（ADSLモデム等）に、無線LANルータが接続されており、この無線LANに、ハブが接続されています。パソコンは、無線LANルータ、ハブのどこかにLANケーブルもしくは無線LANで繋がっています。



カメラの無線LAN接続設定が完了した後は、カメラの有線LANケーブルを外し、無線LANで御利用頂く事が出来ます。

次に、IPアドレスの取得方式が、自動的に取得される（DHCPと言います。）様に設定されている事を、御確認下さい。

一般的には、無線LANルータを購入し、特別な設定を行っていなければ、自動取得のモードになっているはずですが。

もし、IPアドレスを手動で割り当てていらっしゃる場合は、本カメラ用に、IPアドレスを1つ、割り当てて下さい。

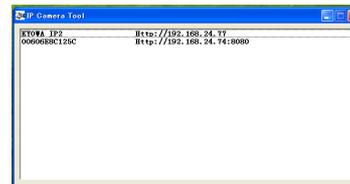
以上で、使用環境の確認は終了です。

本製品は、設定完了後は、無線LANの電波が届く、任意の場所に設置する事が出来ます。

4. 2 セットアップ

本機に付属のCDをパソコンにセットして下さい。
右に示す画像が自動で表示されますので
《IP Camera Finder》をクリックして下さい。

右図に示す画面が表示されますので、接続するカメラ
をダブルクリックして下さい。



右図に示すログイン画面が表示されますので、
ユーザー名：admin
を入力し、《OK》ボタンをクリックして下さい。
初期状態では、パスワードは設定されていませんの
で、何も入力しないで下さい。



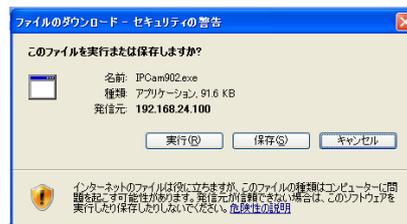
ログインに成功すると、右図に示す画面が表示されます。
インターネットエクスプローラを御利用の方は、ActiveX
Mode (For IE Browser) の下の《Sign in》をクリック
して下さい。



下図に示される画面が表示されますので、《here》の部
分をクリックして下さい。



右図に示す画面が表示されますので、《実行》ボタンをクリックして下さい。
これでインストールが開始されます。



インストールが完了すると、下図に示す画面が表示されます。
ここで、《refresh》の部分をクリックして下さい。



下図に示す画面が表示されます。
これで、アプリケーションのインストールは完了です。



4. 3 基本操作

カメラの操作は、右図の画面で行います。



4.3.1 カメラの首振り操作



カメラの首振り操作は、このボタンをクリックする事で行います。上下左右のボタンをクリックする事で、カメラが動きます。

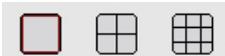


このボタンをクリックすると、カメラが自動的に首振りを行います。停める場合は、再び、このボタンをクリックします。



カメラの首振り操作で、1ステップで動く角度を調整出来ます。数字が大きくなる程、角度は小さくなります。

4.3.2 複数台のカメラの画像表示



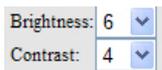
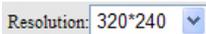
カメラを複数台設置している場合、一度に、これらのカメラの画像を並べて表示する事が出来ます。



左図は、4つのカメラの画像を、並べて表示した場合の例です。

4.3.3 各種の設定、操作

カメラの画像解像度を調整出来ます。選択出来る解像度は、160 120、320 240、640 480の3種類となります。



カメラ画像の明るさとコントラストを調整出来ます。

録画ボタンです。一度クリックすると録画画像を保存する為のダイアログが表示されますので、設定すると録画を開始します。

再度クリックする事で停止します。録画時は、ボタンが赤く点灯表示されます。



このボタンをクリックする事で、写真を撮影する事が出来ます。



4. 4 外出先からの利用法

4.4.1 外出先から利用する為の設定

外出先のパソコンから、本機に接続する為の設定は、次の様に行います。

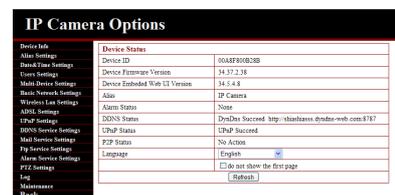
アプリケーションを起動し、カメラに接続して下さい。
表示される、下図の画面で、で囲んだボタンをクリックして下さい。



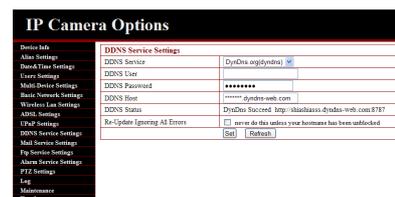
右図に示す画面が表示されます。

この画面は、IPカメラの様々な設定を行う画面です。

左側の黒い背景に、縦に並んでいるのが、設定メニューで、この中から、設定したい項目をクリックすると、右側の画面が、対応する内容に変わります。



左側の設定メニューで、DDNS Service Settingsを選択して下さい。すると、画面は、右に示すものになります。



この画面で設定する項目は、次の通りです。

①DDNS Service

選択出来る様になっていますので、DynDNS.org(dyndns)を選択して下さい。

②DDNS User

登録した際のUsernameを入力して下さい。

③DDNS Password

登録した際のPasswordを入力して下さい。

④DDNS Host

登録した際のURLを入力して下さい。

DDNSを利用の際にカメラの電源をON/OFFされる方は6項のIP固定をしていただくと、ポート開放等の変更等の手間が減ります。56ページのIP固定の設定をご参照ください。

これらの項目を入力したら、《Set》ボタンをクリックして下さい。
Setボタンをクリックすると、IPカメラに、これらの情報を登録
します。

この時、右図に示す画面が表示されます。

設定が完了し、元の画面に戻りましたら、左側の設定メニュー
で、UPnP Settingsを選択して下さい。

画面は、右図に示すものになりますので、この画面で、Using
UPnP to Map Portにチェックして下さい。

《Set》ボタンをクリックし、更新されるのを待ちます。

次に、設定メニューで、Basic Network Settingsを選択して下さい。

Http Portに、ポート番号を入力し、《Set》ボタンをクリックし
て下さい。

ポート番号は、81～500 の範囲であれば、任意の数字で結構です。

※ 競合しないポート番号はお客様のご利用環境によって違います。

設定が完了したら、一度、電源プラグを抜いて、再起動しておく
と良いでしょう。

4.4.2 外出先からの繋ぎ方

外出先のパソコンから、本機に接続する為には、ブラウザを起動し、ブラウザのアドレス入力バー
に、次の様に入力します。

<http://DDNS>に登録したURL:ポート番号

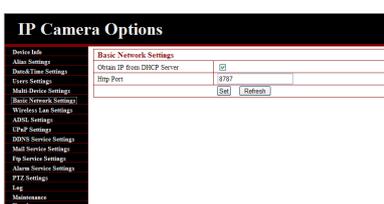
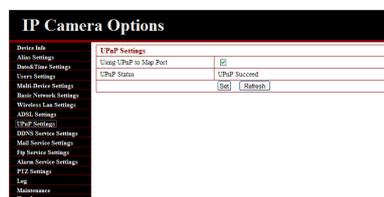
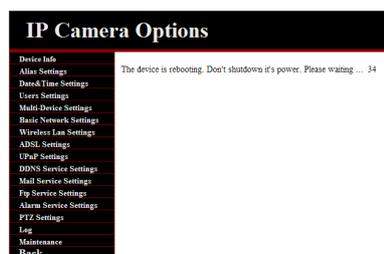
例えば、DDNSにtrytechcamera3.dyndns-free.comでURLを登録し、
IPカメラのHttp Portに、80で登録した場合は、次の様になります。

<http://trytechcamera3.dyndns-free.com:80>

正しいアドレスが入力された場合は、右図のログイン画面が表示さ
れますので、ユーザー名 (admin) とパスワード (初期値は無しで
す。) を入力し、《OK》ボタンをクリックして下さい。

ログインに成功すると、右側の画面が表示されます。

インターネットエクスプローラを御利用の場合は、一番上の
ActiveX Mode(For IE Browser)をクリックして下さい。
その後の操作は、2. 2 セットアップの場合と同じです。



IP Camera

ActiveX Mode (For IE Browser)
[Sign in](#)

Server Push Mode (For Firefox, Google Browser)
[Sign in](#)

Mobile Phone (For Browser that supports Javascript)
[Sign in](#)

Language: English

do not show next time

5 Mac編

5.1 使用環境条件

5.1.1 IPアドレスの確認

本機は、Macintoshパソコンから使用する事も出来ます。
但し、使用前にIPカメラのIPアドレスもしくはURLをiPhoneやWindowsパソコンにて覚えておく必要があります。

・iPhoneでの確認方法

アプリケーションアイコンをタップし、
起動すると、右の図に示す画面が表示されます。
この画面で、《検索》ボタンをタップすると、
ネットワークカメラを検索します。

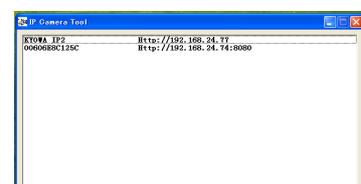
カメラの検索が終了すると、右の画面の様に、
検索されたカメラが表示されます。
00A8AF800B28Bというのが検索されたカメラです。
この番号は、ご購入頂いたカメラ毎に異なりますので、
このマニュアルと違う番号が表示されたとしても、
問題はありません。

次に、00A8F00B28Bという部分をタップして下さい。
すると、右の画面が表示されます。
この時のアドレス（この場合は192.168.0.152）が
Pアドレスとなり、ポート（この場合は8787）と共に
記載しておいて下さい。

・Windowsパソコンでの確認方法

本機に付属のCDをパソコンにセットして下さい。
右に示す画像が自動で表示されますので、
《IP Camera Finder》をクリックして下さい。

右に示す画面が表示されます。
この時の<http://192.168.24.77>にあたる部分が
IPアドレスです。ポートは表示されていない場合は80になります



5.1.2 使用環境条件

御利用のパソコンが、次の条件を満たしている事を、御確認下さい。

- ・ CPU : PowerPC G4/G5もしくはIntelプロセッサ搭載Mac
- ・ メモリー : 256MB 以上
- ・ OS : Mac OS X 10.4.9 以上
- ・ Safari : 4以上

5. 2 基本操作

まず、IPカメラの接続をします。

4.1.1で確認したIPアドレスとポートを使ってブラウザにてURLを入力して下さい。

(例えば、IPアドレスが192.168.24.77で、ポートが80の場合には、
<http://192.168.24.77:80>と入力して下さい。)

入力後Enterキーを押すとログイン画面が表示されますので、

ユーザー名 : admin

を入力し、《OK》 ボタンをクリックして下さい。

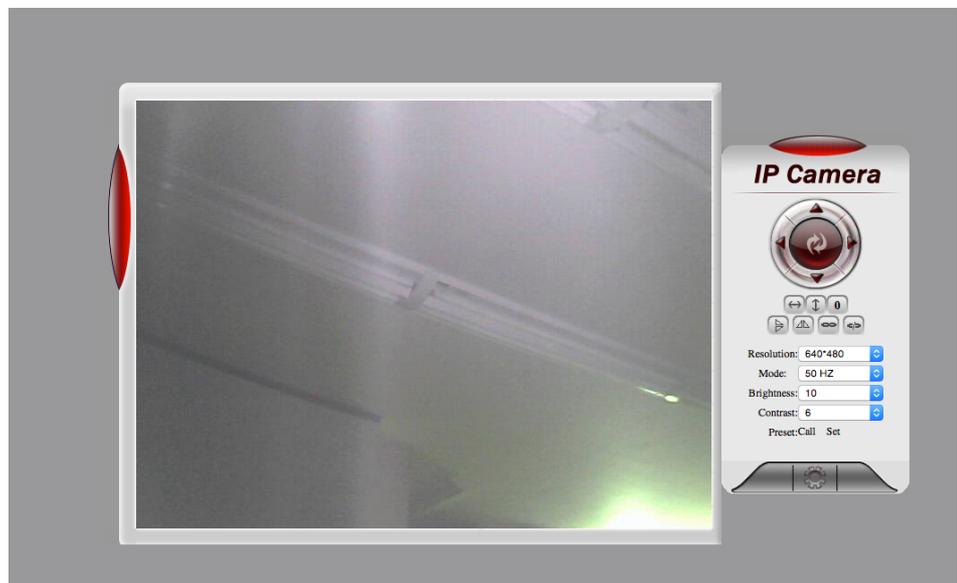
初期状態では、パスワードは設定されていませんので、何も入力しないで下さい。

Safariを御利用の方は、Server Push Mode

(For Firefox,Google Browser) の下の《 Sign in》 をクリック
して下さい。

右図に示す画面が表示されます。

カメラの操作は、右図の画面で行
います。



5.2.1 カメラの首振り操作



カメラの首振り操作は、このボタンをクリックする事で行います。
上下左右のボタンをクリックする事で、カメラが動きます。



このボタンをクリックすると、カメラが自動的に首振りを行います。
停める場合は、再び、このボタンをクリックします。



カメラの首振り操作で、1ステップで動く角度を調整出来ます。
数字が大きくなる程、角度は小さくなります。

5.2.2 複数台のカメラの画像表示

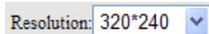
カメラを複数台設置している場合、一度に、これらのカメラの画像を並べて表示する事が出来ます。



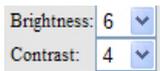
左図は、4つのカメラの画像を、並べて表示した場合の例です。

5.2.3 各種の設定、操作

カメラの画像解像度を調整出来ます。選択出来る解像度は、160 120、
320 240、640 480の3種類となります。



カメラ画像の明るさとコントラストを調整出来ます。



録画ボタンです。一度クリックすると録画画像を保存する為のダイアログが表示
されますので、設定すると録画を開始します。



再度クリックする事で停止します。録画時は、ボタンが赤く点灯表示されます。



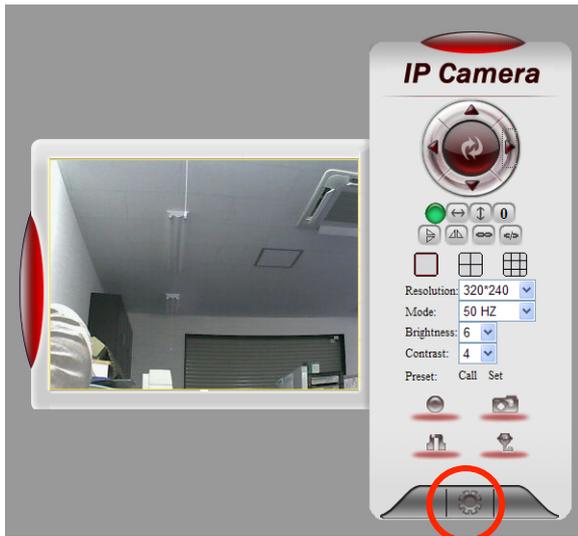
このボタンをクリックする事で、写真を撮影する事が出来ます。

5. 3 外出先からの利用方法

5.3.1 外出先から利用する為の設定

外出先のパソコンから、本機に接続する為の設定は、次の様に行います。
アプリケーションを起動し、カメラに接続して下さい。
表示される、右図の画面で、で囲んだボタンをクリックして下さい。

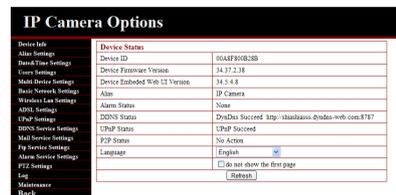
表示される下図の画面で、○で囲んだボタンをクリックして下さい。



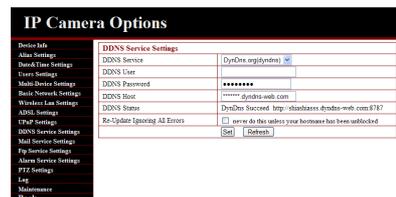
右図に示す画面が表示されます。

この画面は、IPカメラの様々な設定を行う画面です。

左側の黒い背景に、縦に並んでいるのが、設定メニューで、この中から、設定したい項目をクリックすると、右側の画面が、対応する内容に変わります。



左側の設定メニューで、DDNS Service Settingsを選択して下さい。すると、画面は、右に示すものになります。



この画面で設定する項目は、次の通りです。

①DDNS Service

選択出来る様になっていますので、DynDNS.org(dyndns)を選択して下さい。

②DDNS User

登録した際のUsernameを入力して下さい。

③DDNS Password

登録した際のPasswordを入力して下さい。

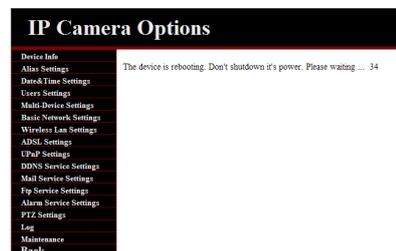
④DDNS Host

登録した際のURLを入力して下さい。

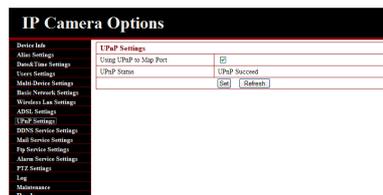
これらの項目を入力したら、《Set》ボタンをクリックして下さい。

Setボタンをクリックすると、IPカメラに、これらの情報を登録します。

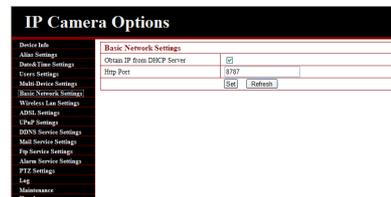
この時、右図に示す画面が表示されます。



設定が完了し、元の画面に戻りましたら、左側の設定メニューで、UPnP Settingsを選択して下さい。
画面は、右図に示すものになりますので、この画面で、Using UPnP to Map Portにチェックして下さい。
《Set》ボタンをクリックし、更新されるのを待ちます。



次に、設定メニューで、Basic Network Settingsを選択して下さい。
Http Portに、ポート番号を入力し、《Set》ボタンをクリックして下さい。



ポート番号は、81 ~500 の範囲であれば、任意の数字で結構です。
※ 競合しないポート番号はお客様のご利用環境によって違います。

設定が完了したら、一度、電源プラグを抜いて、再起動しておくとい良いでしょう。

5.3.2 外出先からの繋ぎ方

外出先のパソコンから、本機に接続する為には、ブラウザを起動し、ブラウザのアドレス入力バーに、次の様に入力します。

<http://DDNS>に登録したURL:ポート番号

例えば、DDNSにtrytechcamera3.ddo.com でURLを登録し、IPカメラのHttp Portに、80で登録した場合は、次の様になります。

<http://trytechcamera3.ddo.com:80>

正しいアドレスが入力された場合は、右図のログイン画面が表示されますので、ユーザー名 (admin) とパスワード (初期値は無しです。) を入力し、《OK》ボタンをクリックして下さい。



ログインに成功すると、右側の画面が表示されます。
インターネットエクスプローラを御利用の場合は、一番上のActiveX Mode(For IE Browser)をクリックして下さい。
その後の操作は、2. 2 セットアップの場合と同じです。



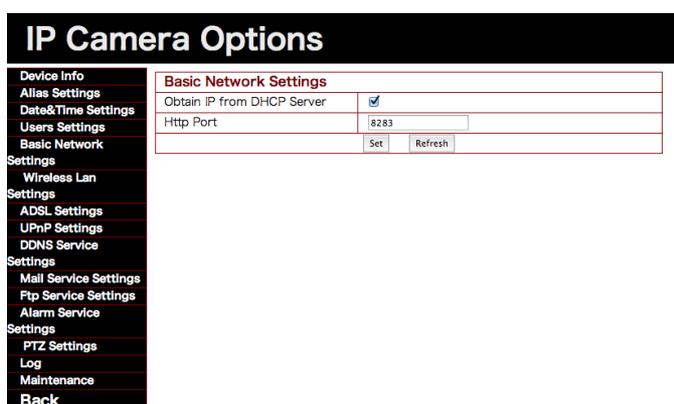
6. IP CameraのIP固定の設定方法

お客様のルーターがUPnPに対応していない環境の場合、外部接続(DDNS経由)をご利用の際に設定時のIPアドレスと変わってしまうと、もう一度、IPアドレスを取得し、手動でそのIPアドレスのポート開放を行わなくてはいけなくなります。

そのため、そのような環境のお客様は最初からIP固定の設定をおすすめします。

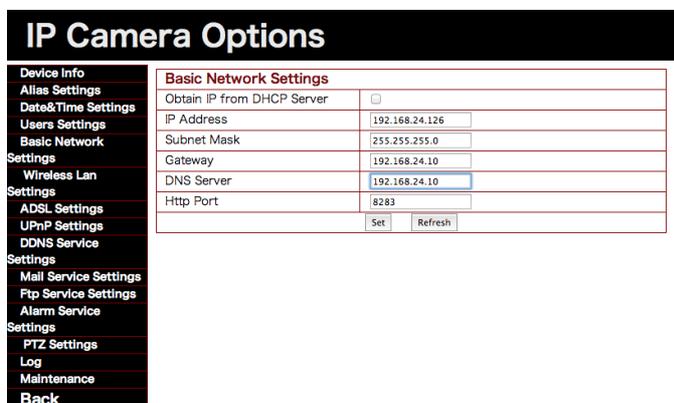
6. 1 PCでの設定方法

IP Cameraにログインし、設定画面に入り、左のメニューの「Basic Network Settings」へ移動します。初期状態は下図の状態のようになっており、IPアドレスをルーターのDHCP機能からIPアドレスを取得しています。下図の項目の「Obtain IP from DHCP Server」を外します。



IP Camera Options	
Device Info	Basic Network Settings
Alias Settings	Obtain IP from DHCP Server <input checked="" type="checkbox"/>
Date&Time Settings	Http Port <input type="text" value="8283"/>
Users Settings	<input type="button" value="Set"/> <input type="button" value="Refresh"/>
Basic Network Settings	
Wireless Lan Settings	
ADSL Settings	
UPnP Settings	
DDNS Service Settings	
Mail Service Settings	
Ftp Service Settings	
Alarm Service Settings	
PTZ Settings	
Log	
Maintenance	
Back	

IP Cameraにネットワーク設定を行います。下図の項目は下記の説明に合わせて入力してください。



IP Camera Options	
Device Info	Basic Network Settings
Alias Settings	Obtain IP from DHCP Server <input type="checkbox"/>
Date&Time Settings	IP Address <input type="text" value="192.168.24.126"/>
Users Settings	Subnet Mask <input type="text" value="255.255.255.0"/>
Basic Network Settings	Gateway <input type="text" value="192.168.24.10"/>
Wireless Lan Settings	DNS Server <input type="text" value="192.168.24.10"/>
ADSL Settings	Http Port <input type="text" value="8283"/>
UPnP Settings	<input type="button" value="Set"/> <input type="button" value="Refresh"/>
DDNS Service Settings	
Mail Service Settings	
Ftp Service Settings	
Alarm Service Settings	
PTZ Settings	
Log	
Maintenance	
Back	

- ・ IP Address:IP Cameraに設定するIPアドレスです。
お客様の環境で使用していないIPアドレスを入力してください。
(*なお、IPアドレスは192.168.xxx.xxxという形式になっています。
3番目のxxxは、お客様のネットワーク環境によって変わります。
お客様がご使用のルーターと同一の番号を振る必要があります。
4番目のxxxは他の機器が使用していない、数値を設定する必要があります。)
- ・ Subnet Mask:お客様のルーターで設定しているサブネットマスクを入力してください。
(*お客様の環境に依存しますが、ほとんどの場合、255.255.255.0となります。)
- ・ DNS Server/DNS Server:お客様のルーターのIPアドレスを入力してください。
(*お客様のルーターのIPアドレスの調べ方はルーターの説明書等をご参照ください。)

6. 2 iPhoneでの設定方法

IP Cameraにログインしていただき、設定画面のネットワーク設定に移動します。

初期状態は右図の状態のようになっており、IPアドレスをルーターのDHCP機能からIPアドレスを取得しています。
右図の項目の「DHCP」を外します。



IP Cameraにネットワーク設定を行います。
右図の項目は下記の説明に合わせて入力してください。

- ・ IP Address:IP Cameraに設定するIPアドレスです。
お客様の環境で使用していないIPアドレスを入力してください。
(*なお、IPアドレスは192.168.xxx.xxxという形式になっています。
3番目のxxxは、お客様のネットワーク環境によって変わります。
お客様がご使用のルーターと同一の番号を振る必要があります。
4番目のxxxは他の機器が使用していない、数値を設定する必要があります。)
- ・ Subnet Mask:お客様のルーターで設定しているサブネットマスクを入力してください。
(*お客様の環境に依存しますが、ほとんどの場合、255.255.255.0となります。)
- ・ DNS Server/DNS Server:お客様のルーターのIPアドレスを入力してください。
(*お客様のルーターのIPアドレスの調べ方はルーターの説明書等をご参照ください。)



6. 3 Androidでの設定方法

IP Cameraにログインしていただき、設定画面のネットワーク設定に移動します。

初期状態は右図の状態のようになっており、IPアドレスをルーターのDHCP機能からIPアドレスを取得しています。
右図の項目の「DHCP」を外します。



IP Cameraにネットワーク設定を行います。
右図の項目は下記の説明に合わせて入力してください。



- ・ IP Address:IP Cameraに設定するIPアドレスです。
お客様の環境で使用していないIPアドレスを入力してください。
(*なお、IPアドレスは192.168.xxx.xxxという形式になっています。
3番目のxxxは、お客様のネットワーク環境によって変わります。
お客様がご使用のルーターと同一の番号を振る必要があります。
4番目のxxxは他の機器が使用していない、数値を設定する必要があります。)
- ・ Subnet Mask:お客様のルーターで設定しているサブネットマスクを入力してください。
(*お客様の環境に依存しますが、ほとんどの場合、255.255.255.0となります。)
- ・ DNS Server/DNS Server:お客様のルーターのIPアドレスを入力してください。
(*お客様のルーターのIPアドレスの調べ方はルーターの説明書等をご参照ください。)

7. 注意事項

本機の御利用につきましては、次の点に十分に御注意下さい。

7. 1 使用や設置場所について

- ・本製品は、屋内でのみ使用して下さい。
直射日光が当たる場所、冷・暖房機の近くには設置しないで下さい。
周囲温度0～55の場所でお使い下さい。
また、急激な温度変化を与えないで下さい。
- ・本製品は防水、防滴ではありません。湿度の高い場所など、故障の原因となりうる場所への設置はしないで下さい。
- ・本製品を落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないで下さい。
また、本製品の上に物を乗せたり、物を落としたりしないで下さい。
- ・本製品を磁石、スピーカ、テレビ、磁気ブレスレットなど磁気を発生するものの近くで使用しないで下さい。
また電波塔等の強い電波が発生しているところで本製品を使用したり放置したりしないで下さい。
なお、テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランスなど）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。
- ・本製品の分解、修理、改造は絶対にしないで下さい。
- ・公序良俗に反する使用は絶対にしないで下さい。法律により罰せられます。
- ・小さなお子様の近くでは使用しないで下さい。
- ・付近に心臓ペースメーカを装着されている方がいる可能性がある場所
または医療用電気機器の近くには本機の設置をしないようにして下さい。
- ・お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないで下さい。
変質・変形・変色の原因となります。
- ・ほこりの多いところに置かないでください。

7. 2 以上や故障の場合

- ・以下のような場合は、ただちにカメラ本体の電源を切り、ACアダプタをACコンセントから抜いて、弊社窓口に連絡をして下さい。

- 故障
- 異常な臭いや過熱・異音
- 正しく接続しているにもかかわらず表示されない
- 煙が出る

7. 3 保証規定

7.3.1 保証内容

取扱説明書・パッケージ記載などの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

7.3.2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみとなります。添付の消耗品は初期不良のみ保証の対象となります。また、添付ソフトウェアは保証の対象とはなりません。

7.3.3 修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品と保証書を弊社へお持ち込みいただけますようお願いいたします。送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認出来る業者のご利用をお願い致します。

7.3.4 保証適応外

保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。

- 1) ご購入日から保証期間が経過した場合。
 - ・本製品の保証期間は購入日より半年間となります。
- 2) 修理ご依頼の際、保証書のご提示がいただけない場合。
- 3) 保証書の所定事項（型番、販売店名、お買い上げ日など）が未記入の場合、または字句が書き換えられた場合。
- 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障や損傷。
- 5) その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。

7.3.5 保証有効範囲

保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

※ 保証書は、保証書および本保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

7. 4 弊社免責

- ・この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- ・弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- 1 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害。
- 2 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、不注意その他異常な条件下での使用により生じた障害、故障や損傷。
- 3 弊社以外での分解、修理、改造、調整、部品交換などが行われた場合。
- 4 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示などできないことによる不便・損害・被害。
- 5 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害。
- 6 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた障害、故障や損傷。
- 7 本製品及び本製品に付属のソフトウェアの使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等。
- 8 お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となり、または監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど。

・登録した情報内容について

本機に登録した情報内容は、メモをとるなどして保管してください。

万一、登録した情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お願い

本商品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。

本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

最新の情報、各種の設定方法につきましては、（株）トライテックのホームページの記載も参考にしてください。

<http://www.trytech-jp.com>

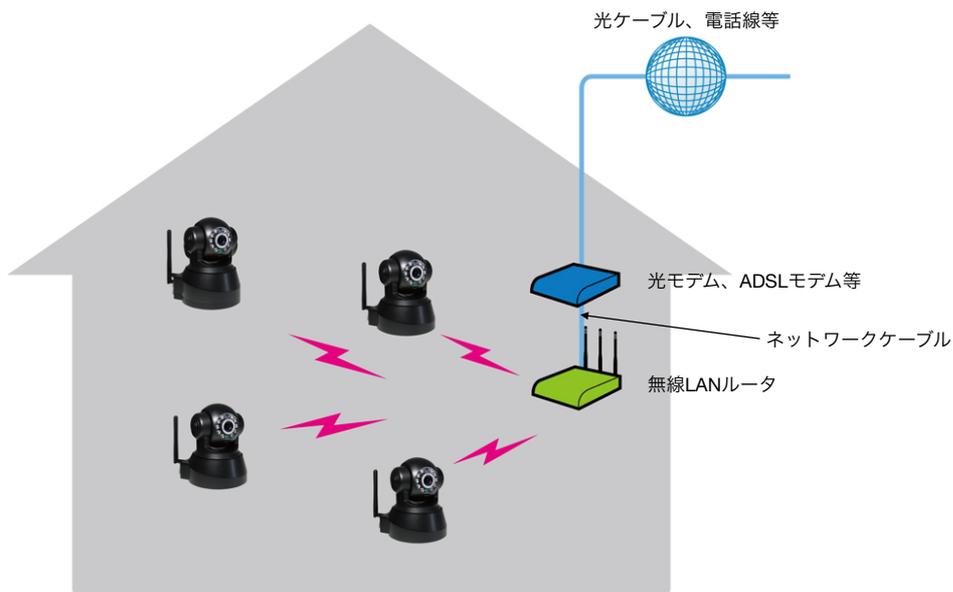
8. 役に立つ情報

本機を御利用頂く際に役に立ちそうな情報につきまして、次にまとめてみました。

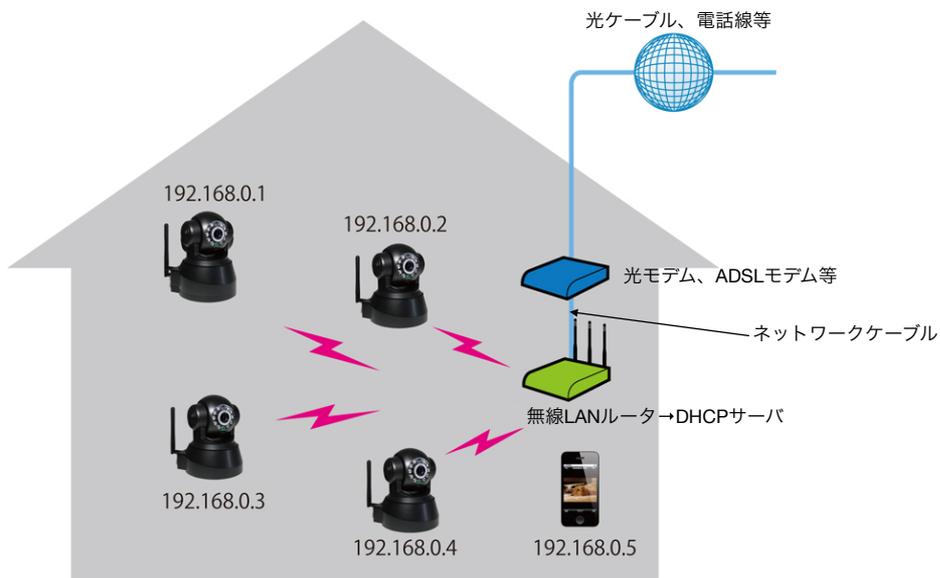
8. 1 ポート番号

本機を複数台設置し、外出先から画像を参照する際には、ポート番号が重要な役割をします。ポート番号について、その意味をまとめてみましたので、御参照下さい。

IPアドレスは、コンピュータを特定する為の番号になります。サーバーにも、IPアドレスが1つ割り当てられますが、ポート番号は、1つのサーバが、様々な機能を提供する場合に、機能毎に割り当てられます。



複数台のカメラが家庭内に設置された環境を図に表したものが、次の図です。この家庭には、4台のIPカメラが設置されています。家庭の中では、無線LANルータが、DHCPサーバとなり、4台のカメラそれぞれに、IPアドレスを割り当てます。

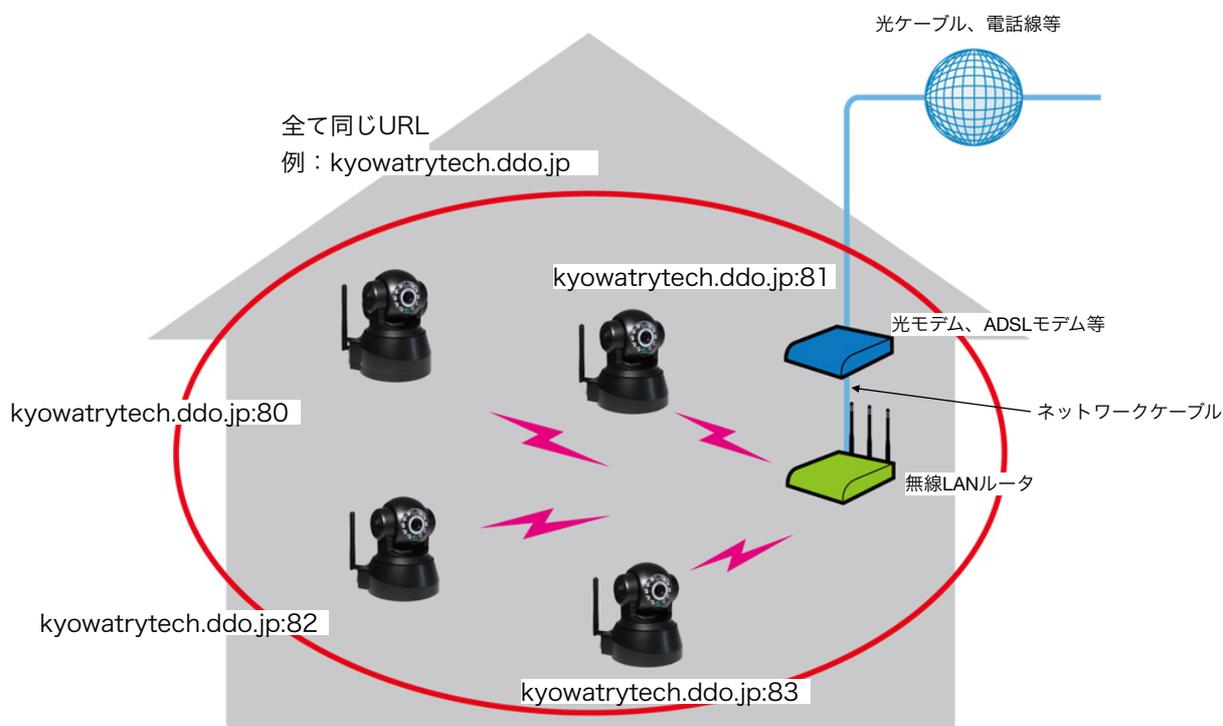


もちろん、スマートフォンも、無線LANルータのDHCPサーバから、IPアドレスを割り当てられますので、スマートフォンは、IPアドレスを切り替える事で、4台のカメラに接続する事が出来ます。実際には、この場合でも、ポート番号は、割り当てられており、それぞれ標準で80となっています。(この80という番号は、標準でWWWに割り当てる約束になっております。)つまり、正確に書くと、次の様になります。

192.168.0.1		192.168.0.1:80
192.168.0.2	→ (正しくは)	192.168.0.2:80
192.168.0.3	→	192.168.0.3:80

いずれにしても、家庭内の無線LANにスマートフォンから接続して画像を見ようとする場合、IPアドレスが、それぞれ異なりますので、区別出来る訳です。

さて、外出先から、これらのカメラに接続し画像を見ようとする場合は、どうなるでしょうか。カメラには、外出先から接続出来る様にする為に、ダイナミックDNSで、特定のURLとIPアドレスを置き換える設定をしてあります。



つまり、外出先からは、全てのカメラが、1つのURL (つまり、1つのIPアドレス) の中にあると見えます。1つのサーバーとして見える訳です。

この場合、それぞれのカメラは、外から見た場合、全て同じURLに見えますから、区別がつかなくなってしまいます。

そこで、カメラのポート番号を、それぞれ別の番号に割り当てると、同じURL (つまり、同じIPアドレス) でも、ポート番号が異なるため、識別ができる訳です。

8. 2 IPアドレス

インターネットも含めて、ネットワークに繋がっているコンピュータ等の装置には、IPアドレスという、いわゆるネット上の住所が割り当てられています。

現在、広く使われているIPv4は、32ビットで表現出来るIPアドレスの為、最大でも、約43億個のIPアドレスしか割り当てる事が出来ません。

世界中の全ての装置に、それぞれIPアドレスを割り当てる事が出来れば、ダイナミックDNSも、ローカルIPアドレスも必要は無くなりますが、その為に開発したIPv6も、まだ、十分に機能しているとは言えない状態です。

さて、本マニュアルの中で、DHCPという言葉が出て来ますが、このDHCPとは、IPアドレス等を、自動的に割り当て、設定する仕組みの事を示します。

パソコン等をネットワークにつなぐ場合、IPアドレスだけではなく、サブネットマスクや、ルータアドレス等、いくつかの設定を行わなければなりません。

特に、IPアドレスに関しては、重複して割り当てると、ネットワーク全体のトラブルになりますので、設定しようとするIPアドレスが、他で使われていない事を確認して設定しなければなりません。

特に、最近では、ノートパソコンやスマートフォン等のモバイル機器が主流ですので、移動した先のネットワーク環境に接続する度に、こうした設定をし直すのは大変です。

そこで、有効なのが、このDHCPという訳です。

本マニュアルでは、ネットワークの設定は、DHCPに御任せする事で、比較的簡単に設定出来る為、推奨環境としています。

無線LANルータ等を購入すると、基本的には標準でDHCP環境になっていますので、そのままの設定で、利用される事を推奨します。

8. 3 設定上の注意

本マニュアルでは、カメラのIPアドレスは、DHCPで自動取得する様に推奨しています。

この為、カメラの電源を入れ直したりすると、IPアドレスが、変わってしまう場合があります。この場合、アプリケーションの選択画面に表示されているリストに登録されたカメラを選んで、接続出来ませんので、再度、《検索》ボタンをタップし、カメラを検索して下さい。

8. 4 本機のリセット

本機をリセットし、購入時の状態に戻す為には、電源プラグを差し込んだまま、本機の裏に有るリセットスイッチを押して下さい。

爪楊枝等を差し込んで押すと、クリック感が有りますので、押したまま、しばらくお待ち下さい。

カメラの首ふり動作が始まれば、リセットされたので、購入時の状態に戻ります。

但し、外部設定等の一部の設定情報は残ったままになっている場合があります。

残った設定は、有効では有りませんので、再設定の場合は、一度削除し、再度設定して下さい。



株式会社 恭和

〒422-8004 静岡県静岡市駿河区国吉田6-8-64

電話：054-265-1783

FAX：054-265-1928

<http://www.kywo.co.jp>



株式会社 トライテック

〒422-8004 静岡県静岡市駿河区国吉田6-8-64

電話：054-261-8850

FAX：054-261-8818

<http://www.trytech-jp.com>